

取扱説明書

RadiForce® ES240W

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、本取扱説明書およびセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

- コンピュータなど、外部機器との接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセットアップマニュアルをお読みください。
- 最新の取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードできます。
<http://www.radiforce.com>

当製品を用いる装置を設計・使用する場合は、IEC60601-1-1 の規格要求に従ってください。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。
また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCI の技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

営利目的、または公衆に視聴されることを目的として、画面の大きさを変える（例えば、入力された映像の縦横比を変える）などの特殊機能を使用すると、著作権法で保護される著作権を侵害する恐れがあります。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

リモコンはオペレータのみが使用するものです。

Copyright © 2009 株式会社ナナオ All rights reserved.

- 1.本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Apple、Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。

HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。

Windows、Windows Vista、Xbox 360 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

プレイステーション・ポータブルは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品です。プレイステーションは同社の登録商標です。

PC-9821 は日本電気株式会社の商標です。

本製品上で表示される文字には、株式会社リコーが制作したビットマップフォント丸ゴシックボードを使用しています。

EIZO、RadiForce、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。

PowerManager は株式会社ナナオの商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

モニターについて

本製品は、内視鏡画像表示用途に適しています。

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げ使用されることをおすすめします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなどきには、スクリーンセーバーやタイマー機能の活用をおすすめします。

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。
(次ページ「[クリーニングのしかた](#)」参照)

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押しただあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

本製品をご使用の際は、万一使用中に画面が表示されなくなった場合のことを考え、複数台のモニターで映像を表示するか、または代替機を準備されることを強くおすすめします。

モニターの安定動作のため、定期的な保守点検をおすすめします。点検は、販売店またはエイゾーサポートにご依頼ください。(有料)

クリーニングのしかた

注意点

- ・ 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、消毒薬、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
-

参考

- ・ 液晶パネル面のクリーニングには ScreenCleaner (オプション品) をご利用いただくことをおすすめします。
-

液晶パネル面

- ・ 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- ・ 落ちにくい汚れは、少量の水をしめさせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・ 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・ 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

もくじ

| | | | |
|--------------------------------------|----|--|----|
| 表紙 | 1 | 第3章 調整と設定をする | 22 |
| モニターについて | 3 | 3-1 画面の調整をする | 22 |
| もくじ | 5 | PC2 入力の場合 (アナログ信号入力時) | 22 |
| 第1章 特長と概要 | 7 | VIDEO2 入力の場合 | 25 |
| 1-1 特長 | 7 | 3-2 カラー調整をする | 26 |
| 1-2 各部の名称と機能 | 9 | ● カラーモードを選ぶ [カラーモード] | 26 |
| 1-3 機能一覧と設定メニュー基本操作方法 | 11 | ● 詳細な調整をする | 27 |
| 第2章 操作する | 14 | ● 各モードの調整項目 | 27 |
| 2-1 入力を切り換える | 14 | ● ブライトネス (明るさ) を調整する [ブライトネス] | 28 |
| 2-2 音量を調節する | 14 | ● 黒レベルを調整する [黒レベル] | 28 |
| ● 音量を調節する | 14 | ● コントラストを調整する [コントラスト] | 28 |
| ● 音を消す | 14 | ● 色の濃さを調整する [色の濃さ] | 28 |
| 2-3 ゲーム映像を表示する | 15 | ● 色合いを調整する [色合い] | 29 |
| ● スルーモードのオン / オフを切り換える | 15 | ● 色温度を調整する [色温度] | 29 |
| ● ゲーム画面の表示サイズを切り換える | 15 | ● 自動明るさ調整の設定を切り換える [Auto EcoView] | 29 |
| ● リアルイメージの有効 / 無効を切り換える [リアルイメージ] | 15 | ● 映像の輪郭を補正する [輪郭補正] | 30 |
| 2-4 外部機器を操作する (HDMI CEC 機能) | 16 | ● 自動コントラスト調整の有効 / 無効を切り換える [コントラスト拡張] | 30 |
| ● HDMI CEC 機能について | 16 | ● 赤・緑・青 (RGB) のバランスを微調整する [RGB バランス] | 30 |
| ● HDMI CEC 設定をおこなう [HDMI CEC 設定] | 17 | ● ガンマを調整する [ガンマ] | 31 |
| ● 再生操作 / メニュー操作のしかた | 17 | ● ゲインを調整する [ゲイン] | 31 |
| 2-5 2画面 (PinP) 表示にする | 19 | ● 映像のノイズを軽減する [ノイズフィルタ] | 31 |
| ● 2画面表示のオン / オフを切り換える | 19 | ● I/P 変換の処理方法を設定する [I/P 変換] | 32 |
| ● 出力音声を切り換える | 19 | 3-3 音声を調整する | 33 |
| ● 親画面 / 子画面の入力を切り換える | 19 | ● 左右の音量バランスを調整する [バランス] | 33 |
| ● 子画面の表示位置を切り換える | 19 | ● 高音 / 低音を調整する [高音] / [低音] | 33 |
| ● 子画面の表示を半透明にする [子画面半透明] | 19 | ● 音声のレベルを調整する [音声レベル] | 34 |
| 2-6 画面の表示サイズを切り換える | 20 | 3-4 省電力の設定をおこなう | 35 |
| ● 自動切換の有効 / 無効を切り換える [画面サイズ自動切換] | 20 | ● 無信号時の自動電源オフの有効 / 無効を切り換え る [無信号電源オフ] | 35 |
| ● 手動で表示サイズを切り換える | 20 | ● 無操作時の自動電源オフの有効 / 無効を切り換え る [無操作電源オフ] | 35 |
| ● 表示率を設定する [画面表示率] | 21 | ● モニターの省電力モードの有効 / 無効を切り換え る [パワーセーブ (PC)] | 36 |
| | | 3-5 EcoView Index でモニターの省電力の度合いを 表示する [EcoView Index] | 37 |
| | | 3-6 モニターの電源を自動的にオフにする | 37 |
| | | 3-7 HDMI 入力の信号の入力フォーマットを設定す る [入力フォーマット] | 37 |

もくじ

| | | |
|------------|--|-----------|
| 3-8 | HDMI 入力の音声の入力端子を設定する [音声入力端子] | 38 |
| 3-9 | 操作ボタンをロックする | 38 |
| 3-10 | モニター情報を表示する [インフォメーション] | 38 |
| 3-11 | 電源ランプの点灯 / 消灯を切り換える [電源ランプ] | 38 |
| 3-12 | 表示言語を設定する [言語] | 39 |
| 3-13 | EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り換える | 39 |
| 3-14 | 表示されているメニューの設定をお買い上げ時 の状態に戻す [リセット] | 39 |
| 第4章 | こんなときは | 40 |
| | ●メッセージ一覧 | 44 |
| 第5章 | ご参考に | 45 |
| 5-1 | アーム取付方法 | 45 |
| 5-2 | 仕様 | 46 |
| 5-3 | 用語集 | 50 |
| 5-4 | プリセットタイミング | 52 |
| 第6章 | アフターサービス | 54 |

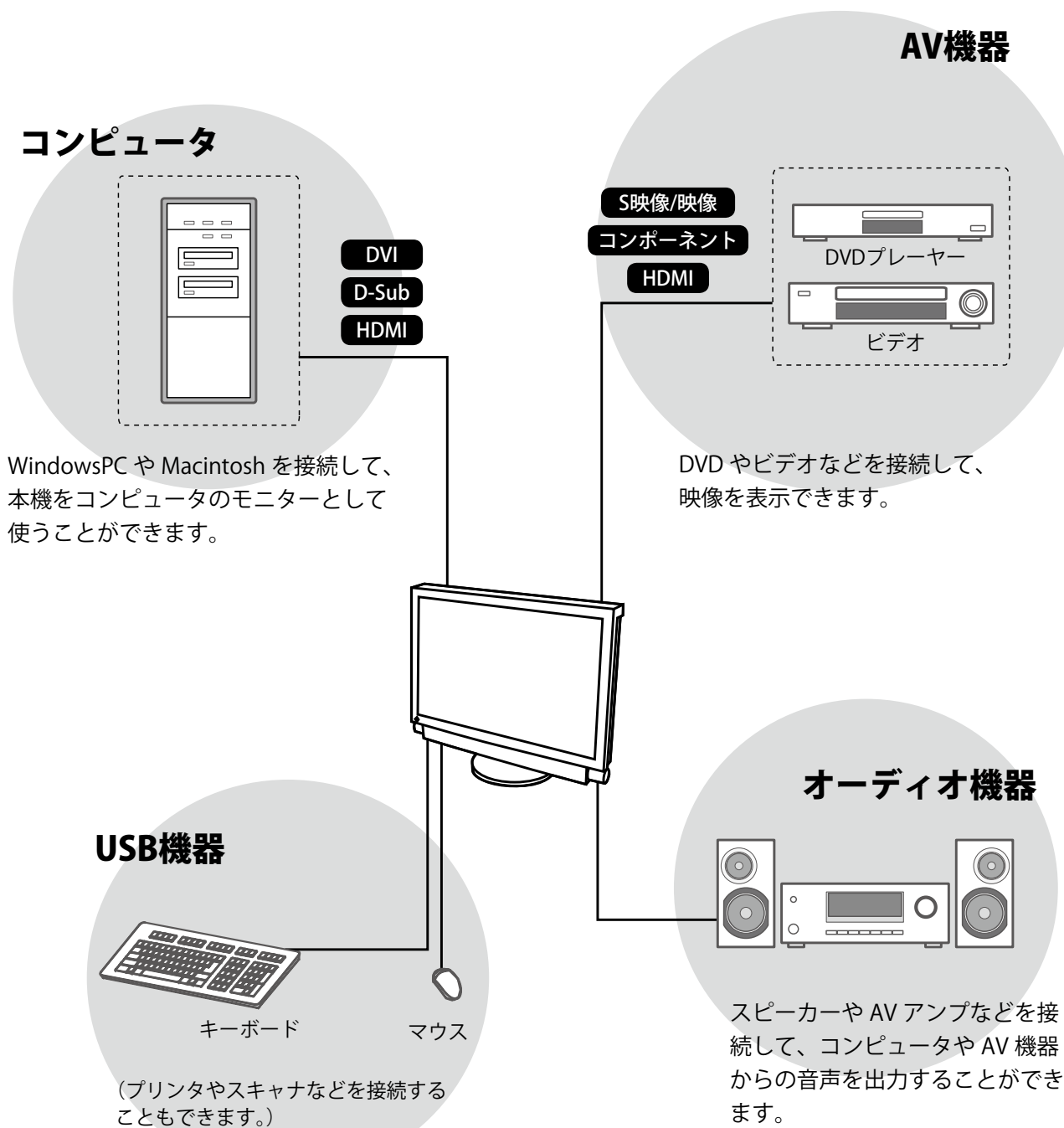
第1章 特長と概要

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1 - 1 特長

- 24型ワイド画面 WUXGA (1920 × 1200) 対応
- 高色域パネルを採用
 - AdobeRGB カバー率 96%、NTSC 比 92%の広い色域を実現します。
 - * 本機は、sRGB への変換には対応していません。
- 豊富な入出力端子を搭載
 - DVI-D コネクタ× 1、D-Sub15 ピン (ミニ) コネクタ× 1、HDMI 端子× 2、S 映像 / 映像入力端子× 1、コンポーネント映像入力端子× 1
 - HDMI 入力で PC 信号に対応。PC 入力と合わせると、コンピュータの 4 系統入力が可能になります。
 - S 映像 / 映像入力で NTSC に加え、PAL 信号に対応。
 - HDMI 入力およびコンポーネント映像入力で、1080p@24Hz (48Hz 表示) に対応。
- USB 自動切り換え機能
 - 入力切換に連動して、モニターに接続した USB 機器が動作するコンピュータも自動的に切り換わります。
 - * PC 入力に接続したコンピュータに対してのみ有効です。
 - USB 切換の設定をする [USB 切換] (P14) 参照
- ゲーム映像の表示に特化した機能を搭載
 - スルーモード
 - 映像処理をスキップし、映像表示時の遅延を最小にすることができます。
 - リアルイメージ
 - ドットで表示されるゲーム映像を、ドットを崩すことなく表示することができます。
 - 2-3 ゲーム映像を表示する (P15) 参照
- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) 機能
 - 本機は HDMI CEC に対応しています。HDMI CEC に対応した外部機器を接続すると、相互の制御が可能になり、本機のリモコンで外部機器を操作することができます。
 - 2-4 外部機器を操作する (HDMI CEC 機能) (P16) 参照
- 省電力機能
 - 消費電力を抑えることで、二酸化炭素排出量の削減につながります。
 - 本機は省電力のためのさまざまな機能を搭載しています。
 - 主電源オフ時消費電力 0W
 - 主電源スイッチを装備。
 - モニターを使用しない時は、主電源スイッチをオフにすることで、確実に電源供給が停止します。
 - Auto EcoView (オートエコビュー) 機能
 - モニター正面のセンサーが検知した周囲の明るさと、表示映像の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを調整します。不必要に高い輝度は、環境にも目にも負荷を与えます。輝度を抑えることにより、消費電力の削減と、目への負担を軽減します。
 - 自動明るさ調整の設定を切り換える [Auto EcoView] (P29) 参照
 - EcoView Index (エコビューインデックス) 機能
 - モニターの輝度に応じた省電力の度合いを、緑のインジケータで示します。
 - 省電力の度合いを意識することで、消費電力の削減につながります。
 - 3-5 EcoView Index でモニターの省電力の度合いを表示する (P37) 参照
- リモコンによる簡単操作、各種調整 / 設定が可能
 - リモコン操作ガイド (別紙) 参照
- 著作権保護技術 HDCP 対応

使用例



注意点

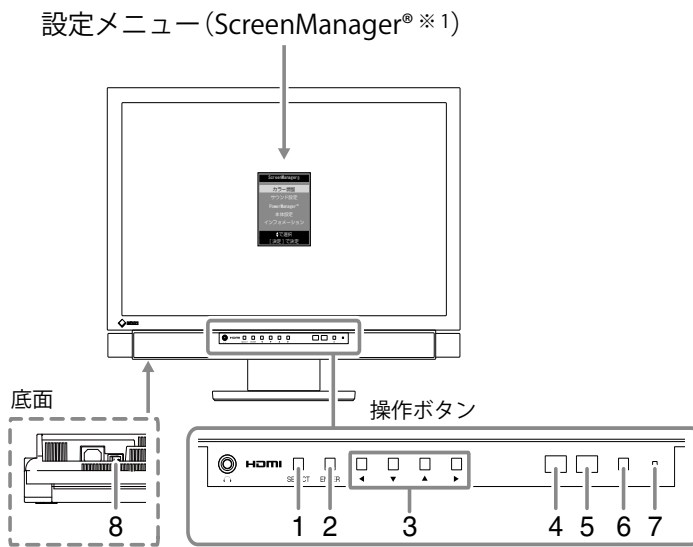
- USB 対応のコンピュータ /OS を使用してください。
[対応 OS]
 - Windows 2000/XP/Vista
 - Mac OS 9.2.2 および Mac OS X 10.2 以降
- モニターの主電源スイッチがオフの場合は、USB 機器は動作しません。

参考

- ヘッドホンヘッドホン端子に接続して音声を聴くこともできます。

1 - 2 各部の名称と機能

操作ボタン



1. セレクトボタン (SELECT)
 - ・「SELECT」メニューを表示します。
 - ・押すたびにメニュー内容が切り換わります。
 2. エンターボタン (ENTER)
設定メニューを表示し、各メニューの設定 / 調整項目を決定したり、設定 / 調整結果を保存します。
 3. コントロールボタン (◀▼▲▶)
各メニューで設定 / 調整項目を選択したり、調整値を増減する場合に使用します。
 4. センサー
周囲の明るさを検知します。
 5. リモコン受光部
リモコンからの信号を受信します。
 6. 電源ボタン (⏻)
電源のオン / オフを切り換えます。
 7. 電源ランプ
モニターの動作状態を表します。
- | ランプ状態 | 動作状態 |
|-------|-------------------|
| 青 | 画面表示 |
| 橙 | 省電力モード |
| 消灯 | 主電源スイッチ / 電源ボタンオフ |
8. 主電源スイッチ
主電源のオン / オフを切り換えます。

※1 ScreenManager® は当社設定メニューのニックネームです。

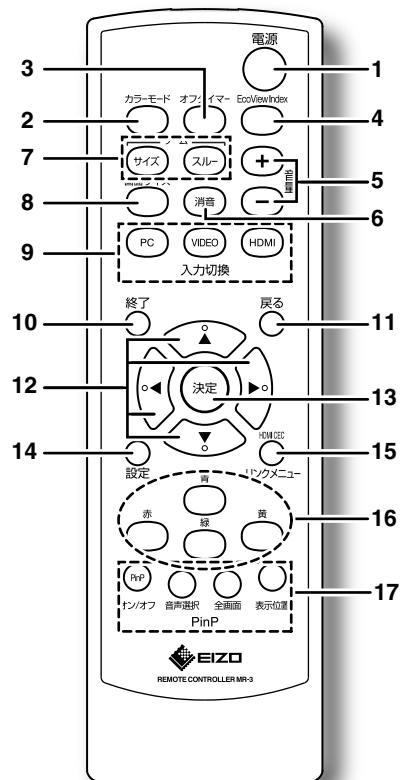
参考

- ・「SELECT」メニューではヘッドホンの音量調節、入力切り換えができます。

参考

- ・画面表示時の電源ランプ (青) を消すことができます。(「3 - 11 電源ランプの点灯 / 消灯を切り換える [電源ランプ]」P38 参照)

リモコン



| ボタン | 機能 |
|-----------------------|--|
| 1 電源 | 電源をオン/オフします。 |
| 2 カラーモード | カラーモードを切り換えます。 |
| 3 オフタイマー | 電源が切れるまでの時間を設定します。 |
| 4 EcoView Index | 省電力の度合いを示すインジケータ (緑) を表示 / 非表示します。 |
| 5 音量 | ヘッドホンの音量を調節します。 |
| 6 消音 | 音声を一時的に消します。 |
| 7 ゲーム | ゲーム映像を表示しているときに使用します。 |
| サイズ | 画面の表示サイズを切り換えます。 |
| スルー | スルーモードに切り換えます。 (VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時のみ有効) |
| 8 画面サイズ | 画面サイズを切り換えます。 |
| 9 入力切換 | 入力を切り換えます。 |
| PC | PC1/PC2 |
| VIDEO | VIDEO1/VIDEO2 |
| HDMI | HDMI1/HDMI2 |
| 10 終了 | メニュー操作時、メニューを終了します。 |
| 11 戻る | メニュー操作時、メニューを一つ前の画面に戻します。 |
| 12 コントロールボタン (▲▼◀▶) | 各メニューで設定 / 調整項目を選択したり、調整値を増減します。 |
| 13 決定 | 各メニューの設定 / 調整項目を決定したり、設定 / 調整結果を保存します。 |
| 14 設定 | 設定メニューを表示 / 終了します。 |
| 15 リンクメニュー (HDMI CEC) | リンクメニューを表示 / 終了します。 |
| 16 カラーボタン | HDMI CEC 機能を使って外部機器を操作するときに使用します。 |
| 17 PinP | |
| オン/オフ | 2画面 (PinP) 表示をオン/オフします。 |
| 音声選択 | 出力音声 (親画面 / 子画面) を切り換えます。 |
| 全画面 | 子画面を全画面 (1画面) で表示します。 |
| 表示位置 | 子画面の表示位置を切り換えます。 |

参考

- スルーモードとは、映像表示時の遅延を最小にしたモードです。

1 - 3 機能一覧と設定メニュー基本操作方法

機能一覧

注意点

• 入力によって設定できる機能が異なります。（「設定メニュー項目一覧」 P48 参照）

設定メニュー（操作方法は P13 参照）



カラー調整をする（簡易調整）

- カラーモードを選ぶ [カラーモード] P26 参照

カラー調整をする（詳細調整）

- それぞれのモードに対して、[ブライトネス / 黒レベル / コントラスト / 色の濃さ / 色合い / 色温度 / Auto EcoView / 輪郭補正 / コントラスト拡張 / RGB バランス / ゲイン / ガンマ / ノイズフィルタ / I/P 変換] の設定ができます。（モードごとに設定できる機能は異なります。） P27 参照



音声を調整する

- 左右の音量バランスを調整する [バランス] P33 参照
- 高音 / 低音を調整する [高音 / 低音] P33 参照



省電力設定をする

- 無信号時の自動電源オフの有効 / 無効を切り換える [無信号電源オフ] P35 参照
- 無操作時の自動電源オフの有効 / 無効を切り換える [無操作電源オフ] P35 参照
- モニターの省電力モードの有効 / 無効を切り換える [パワーセーブ (PC)] P36 参照
- EcoView Index でモニターの省電力の度合いを表示する [EcoView Index] P37 参照

注意点

- 入力によって設定できる機能が異なります。（「設定メニュー項目一覧」 P48 参照）

設定メニュー（操作方法は P13 参照）



本体設定をする

- 表示言語を選択する [言語選択] P39 参照
- USB 切換の設定をする [USB 切換] P14 参照
- 電源ランプの点灯 / 消灯を切り換える [電源ランプ] P38 参照
- 2 画面 (PinP) 表示時の子画面の表示を半透明にする [子画面半透明] P19 参照
- リアルイメージの有効 / 無効を切り換える [リアルイメージ] P15 参照
- HDMI CEC 設定をおこなう [HDMI CEC 設定] P17 参照

入力別に詳細な設定をする

■ PC 入力時

- 画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する [自動画面調整] P22 参照
- 色階調を自動調整する [自動レンジ調整] P24 参照
- 縦縞を消す [クロック] P23 参照
- ちらつきやにじみをとる [フェーズ] P24 参照
- 表示位置のずれを直す [ポジション] P24 参照
- 画面にノイズが現れた場合に設定する [信号フィルタ] P42 参照
- 音声のレベルを調整する [音声レベル] P34 参照

■ VIDEO 入力時

- 画面サイズの自動切換の有効 / 無効を切り換える [画面サイズ自動切換] P20 参照
- 画面の表示率を設定する [画面表示率] P21 参照
- 映像の色にじみや色縞、点状のノイズをとる [3D YC 分離] P43 参照
- 正しく画面が表示されない場合に設定する [カラーシステム] P43 参照
- ちらつきやにじみをとる [フェーズ] P25 参照
- 音声のレベルを調整する [音声レベル] P34 参照

■ HDMI 入力時

- 入力フォーマットを設定する [入力フォーマット] P37 参照
- 画面サイズの自動切換の有効 / 無効を切り換える [画面サイズ自動切換] P20 参照
- 画面の表示率を設定する [画面表示率] P21 参照
- 正しく色が表示されない場合に設定する [カラースペース] P44 参照
- 音声の入力端子を設定する [音声入力端子] P38 参照
- 音声のレベルを調整する [音声レベル] P34 参照



情報をみる

- モニター情報を表示する [インフォメーション] P38 参照

- 操作ボタンをロックする P38 参照
- EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り換える P39 参照
- 表示されているメニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す [リセット] P39 参照

機能一覧 (つづき)

以下はリモコンで操作できる機能です。

入力を切り換える

- 表示したい機器が接続されている入力に切り換える
<PC/VIDEO/HDMI> P14 参照

音量を調節する

- 音量を調節する <音量 (+/-)> ... P14 参照
- 音声を一時的に消す <消音>
..... P14 参照

ゲーム映像の表示設定をおこなう

- スルーモード (映像表示時の遅延を最小にするモード) のオン/オフを切り換える
<スルー> P15 参照
- ゲーム画面の表示サイズを切り換える
<サイズ> P15 参照

外部機器を操作する (HDMI CEC 機能)

- 本機のリモコンで外部機器を操作する
<リンクメニュー> P16 参照

2画面 (PinP [ピクチャーインピクチャー]) 表示にする

- 2画面表示のオン/オフを切り換える
<オン/オフ> P19 参照

- 出力音声を切り換える <音声選択>
..... P19 参照
- 子画面を全画面 (1画面) 表示する <全画面>
..... P19 参照
- 子画面の表示位置を切り換える <表示位置>
..... P19 参照

画面サイズを切り換える

- 画面の表示サイズを手動で切り換える
<画面サイズ> P20 参照

カラーモードを切り換える

- カラーモードを切り換える
<カラーモード> P26 参照

EcoView Index を表示する

- 省電力の度合いを示すインジケータ (緑) を表示 / 非表示する <EcoView Index>
..... P37 参照



オフタイマー設定をする

- モニターの電源を自動的にオフにするまでの時間を設定する <オフタイマー> P37 参照

設定メニューの基本操作方法

[設定メニューの表示と機能の選択]

■ 設定メニューの表示

- リモコンの場合:  を押します
設定
- 本体操作ボタンの場合:  を押します。



■ 項目選択メニュー、設定 / 調整画面の表示

- リモコンの場合:
コントロールボタン (▲/▼/◀/▶) で機能を選択し、 を押します。
- 本体操作ボタンの場合:
コントロールボタン (▲/▼/◀/▶) で機能を選択し、 を押します。



■ 設定 / 調整

コントロールボタン (▲/▼/◀/▶) で設定 / 調整します。


■ 確定

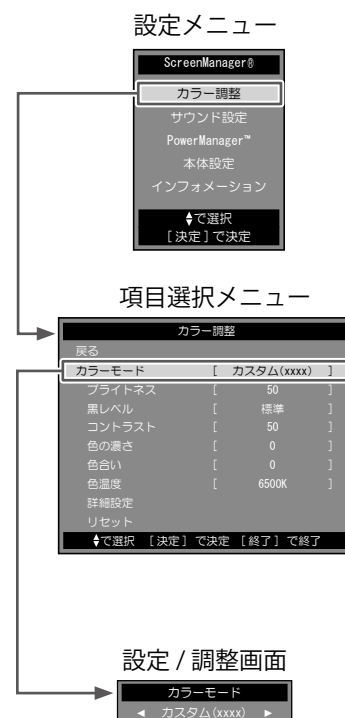
- リモコンの場合:  を押します。
- 本体操作ボタンの場合:  を押します。

[メニューの終了] 終了

- リモコンの場合:  を押します。
- 本体操作ボタンの場合:  を2回続けて押します。

参考 戻る

- リモコンの  を押すと、一つ前のメニュー画面に戻ります。



第2章 操作する

2-1 入力を切り換える

表示したい機器が接続されている入力に切り換えることができます。

(1) リモコンの **PC** **VIDEO** **HDMI** を押します。

ボタンを押すたびに入力が切り換わります。

- **PC** : PC1 → PC2

- **VIDEO** : VIDEO1 → VIDEO2

- **HDMI** : HDMI1 → HDMI2

■ USB 切換の設定をする [USB 切換]

本機のダウンストリームポートに USB 機器を接続している場合に、USB 機器が動作するコンピュータを指定することができます。

| 設定 | 設定内容 |
|-----|---|
| 自動 | 入力切換 (PC1 ⇄ PC2) に応じて、USB 機器が動作するコンピュータも自動で切り換わります。 |
| PC1 | 「PC1」入力に接続したコンピュータ上で動作します。 |
| PC2 | 「PC2」入力に接続したコンピュータ上で動作します。 |

(1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、**決定** を押します。

(2) [本体設定] メニューで [USB 切換] を選択し、**決定** を押します。
[USB 切換] 設定画面が表示されます。

(3) ◀または▶ で「自動」/「PC1」/「PC2」を選択し、**決定** を押します。
設定が完了します。

2-2 音量を調節する

ヘッドホンの音量を調節することができます。

● 音量を調節する

調節範囲：0～50

(1) リモコンの **+** **-** を押します。

● 音を消す

(1) リモコンの **消音** を押します。

音声が一時的に消えます。

もう一度ボタンを押すか **+** を押して音量を上げると、音声が出ます。

参考

- 本体操作ボタンでの操作
 - 入力切換メニューが表示されるまで **SELECT** を押し、◀または▶ で入力を切り換えます。

注意点

- 「自動」は、PC 入力に接続したコンピュータに対してのみ機能します。
- HDMI 入力に接続したコンピュータで USB 機器を使用したい場合は、本機のアップストリームポート(「PC1」または「PC2」)とコンピュータを USB ケーブルで接続し、[USB 切換] を USB ケーブルを接続したポートに設定してください。
- 設定を切り換える際には次の点に注意してください。
 - モニターに USB メモリなどの記憶装置を接続している場合、データの消失・破損の恐れがあります。記憶装置を取り外してから設定を切り換えてください。

参考

- 本体操作ボタンでの操作
 - 音量メニューが表示されるまで **SELECT** を押し、◀または▶ で音量を調節します。

参考

- 本体操作ボタンの ▶ を押しても、消音を解除することができます。

2-3 ゲーム映像を表示する

● スルーモードのオン/オフを切り換える

ゲーム映像表示時に、スルーモード(映像表示時の遅延を最小にしたモード)にする/しないの切り換えができます。

- (1) リモコンの(スルー)を押します。
(スルー)を押すたびに、オン/オフが切り換わります。

● ゲーム画面の表示サイズを切り換える

ゲーム画面に適応した表示サイズに切り換えることができます。

■ PC/HDMI (PC 信号) 入力の場合

| 設定 | 状態 |
|--------|--------------------------------|
| ノーマル | 入力信号の解像度のままの大きさで表示します。 |
| 2×ノーマル | 「ノーマル」時の表示サイズを縦横比2倍に拡大して表示します。 |

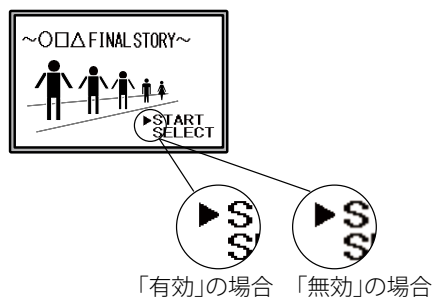
■ VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力の場合

| 設定 | 状態 |
|-----------------------|--------------------------------------|
| ポータブル (VIDEO入力時のみ) | プレイステーション・ポータブルの画像を表示するときに選択します。 |
| リアル | 入力信号の解像度のままの大きさで表示します。 |
| アスペクト 4:3 | 入力信号の垂直解像度を基準にして、4:3の画面で表示します。 |
| アスペクト 16:9 | 入力信号の垂直解像度を基準にして、16:9の画面で表示します。 |
| 2×リアル | 「リアル」時の表示サイズを縦横比2倍に拡大して表示します。 |
| 2×アスペクト 4:3 | 「アスペクト 4:3」時の表示サイズを縦横比2倍に拡大して表示します。 |
| 2×アスペクト 16:9 | 「アスペクト 16:9」時の表示サイズを縦横比2倍に拡大して表示します。 |

- (1) リモコンの(サイズ)を押します。
(サイズ)を押すたびに、サイズが切り換わります。

● リアルイメージの有効/無効を切り換える [リアルイメージ]

ドットで表示されるゲーム映像を、ドットを崩さないように表示する/しないの切り換えができます。



- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、(決定)を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [リアルイメージ] を選択し、(決定)を押します。
[リアルイメージ] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀または▶で「有効」または「無効」を選択し、(決定)を押します。
設定が完了します。

注意点

- スルーモードの切り換えは、VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力でのみ有効です。
- HDMI 入力に接続したゲーム機から 1080p@24Hz/25Hz/30Hz の信号が入力されている場合は、スルーモードへの切り換えはできません。また、スルーモード時に 1080p@24Hz/25Hz/30Hz の信号が入力された場合は、信号が入力されている間、設定が自動的に元の状態に戻ります。

注意点

- 「2×ノーマル」を選択したときに解像度が 960×600 を超える信号が入力された場合は、「ノーマル」で表示されます。

注意点

- 1080i/720p/1080p の信号入力時は、「リアル」に固定され、設定を切り換えることができません。
- 「2×アスペクト 16:9」を選択したときに水平方向の解像度が 1920 を超えた場合、映像の左右が一部切れます。

注意点

- [リアルイメージ] は、ゲーム画面の表示サイズに設定されている場合にのみ有効です。

2 - 4 外部機器を操作する (HDMI CEC 機能)

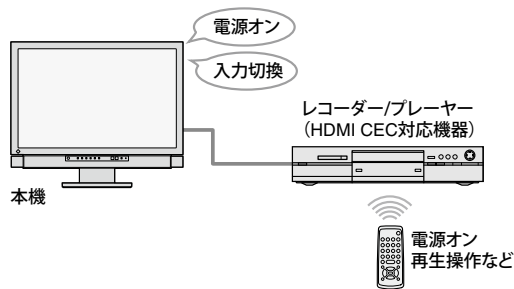
● HDMI CEC 機能について

本機は、HDMI CEC (Consumer Electronics Control) に対応しています。本機に HDMI CEC に対応した外部機器を HDMI ケーブルで接続することによって相互の制御が可能になります。

HDMI CEC 機能を使用する場合は、HDMI CEC 設定 (P17 参照) が必要です。

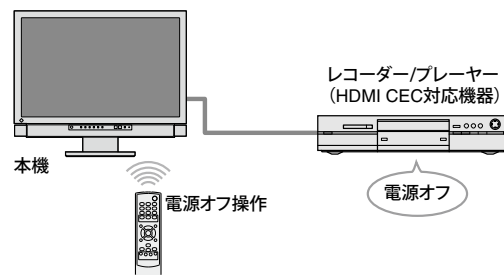
■ 電源オン連動

外部機器の電源を入れたり再生操作などをおこなうと、本機の電源が入り、入力が切り換わります。



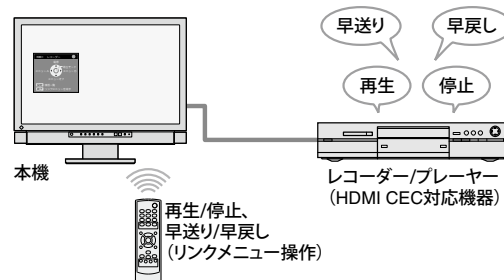
■ 電源オフ連動

本機の電源を切ると、外部機器の電源も切れます。



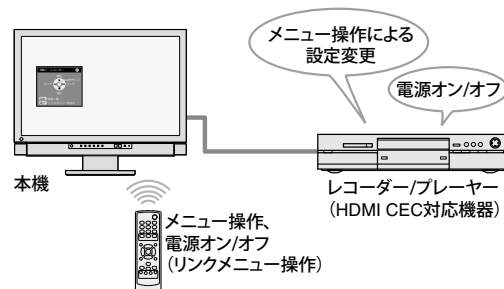
■ 外部機器の再生操作

本機のリモコンで、外部機器の再生 / 停止、早送り / 早戻しができます。



■ 外部機器のメニュー操作

本機のリモコンで、外部機器のメニューが操作できます。



【注意】

- HDMI CEC 設定をおこなうと、外部機器の操作に連動して本機が動作するようになります (電源オフ、入力切換など)。手術中など、使用中に画面が表示されなくなると問題になる場面では、[HDMI CEC 機能] を「無効」に設定しておくことをおすすめします。
- HDMI CEC 機能を使って本機から操作できる外部機器は、HDMI CEC に対応したレコーダーおよびプレーヤーのみです。ただし、機器によっては、正しく動作しないことがあります。また、AV アンプや HDMI セレクタなどを介して接続した場合も、HDMI CEC 機能は動作しません。
- 接続機器を追加したり、接続している入力を変更した場合は、機器の接続状態を変更する必要があります。接続機器の電源を入れた状態で、リンクメニューを表示し、[機器一覧] 画面で [機器を探す] を選択してください (P17 参照)。(「しばらくお待ちください。」というメッセージが表示されている間は本機および接続機器の電源を切らないでください。)

【参考】


- 電源オン連動は、本機に接続しているどの機器からでも動作します。
- 電源オフ連動は、本機に接続されているすべての機器に対して動作します。
- 外部機器の再生操作、メニュー操作は、操作対象となる機器に対してのみ動作します。ただし、機器によっては、正しく動作しないことがあります。
- 再生操作、メニュー操作のしかたについては、P17 を参照してください。

● HDMI CEC 設定をおこなう [HDMI CEC 設定]

- (1) 外部機器側のHDMI CECの設定が有効になっていることを確認します。
設定方法については、外部機器の取扱説明書を参照してください。
- (2) 設定メニューの [本体設定] を選択し、(決定)を押します。
- (3) [本体設定] メニューで [HDMI CEC 設定] を選択し、(決定)を押します。
[HDMI CEC 設定] メニューが表示されます。
- (4) 各項目を設定します。
 1. ▲または▼で設定項目を選択し、(決定)を押します。
 2. ◀または▶で設定を選択し、(決定)を押します。
設定が完了します。


● 再生操作 / メニュー操作のしかた

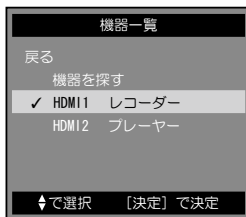
リンクメニューを表示して操作します。

- (1) リモコンの  を押します。
リンクメニューが表示されます。



■ 操作機器を切り換えるときは

- (1)  を押します。
設定
操作可能な機器の一覧が表示されます。
現在選択されている機器に「✓」マークが表示されています。



- (2) ▲または▼で操作する機器を選択し、(決定)を押します。
設定が完了します。

■ 操作方法

リンクメニューには「再生モード」と「操作モード」の2種類のモードがあり、各モードでできる操作が異なります。

各モードでできる操作は次のとおりです。



- ・再生モード：外部機器の再生操作（再生 / 停止、早送り / 早戻し）
- ・操作モード：外部機器のメニュー操作（メニュー操作、電源オン / オフ）

(決定)を押してモードを切り換え、各モード画面の表示に対応したリモコンボタンを押して、外部機器を操作します (P18 参照)。

参考

- ・ HDMI CEC 機能を使用しない場合、また電源オン連動、電源オフ連動を動作させたくない場合に各設定を「無効」にします。
- ・ [HDMI CEC 機能] を「無効」にすると [電源オン連動] [電源オフ連動] が選択できなくなります。

注意点

- ・  を押したときに、機器一覧が表示され「操作できる機器がありません。」と表示された場合は、機器の接続や機器の電源が入っているかを確認して、[機器を探す] を選び、(決定)を押してみてください。
- ・ リンクメニューを消すときは、リモコンの  を押します。

参考

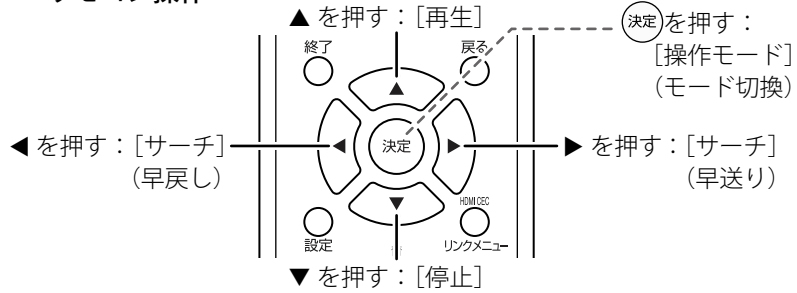
- ・ 機器一覧に操作したい機器が表示されない場合は、機器の接続や機器の電源が入っているかを確認して、[機器を探す] を選び、(決定)を押してみてください。
- ・ 入力を切り換えることによっても、操作機器を変更できます。

■外部機器の再生操作（再生モード）

●再生モード画面



●リモコン操作



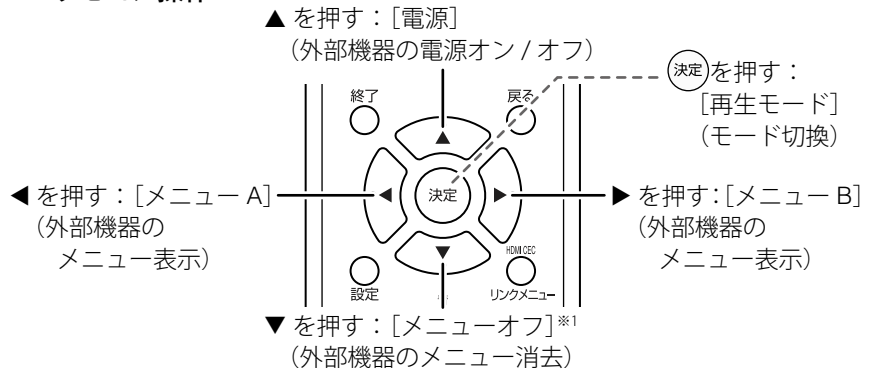
↑ ↓ 決定を押すと、モードが切り換わります。

■外部機器のメニュー操作（操作モード）

●操作モード画面



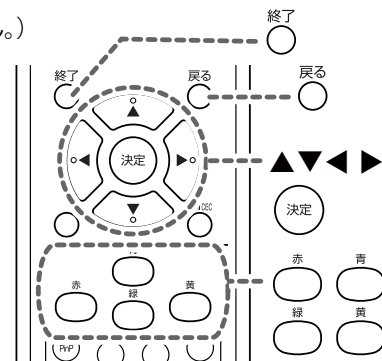
●リモコン操作



※1 外部機器のメニューでメニューオフ操作ができない場合

■注意点

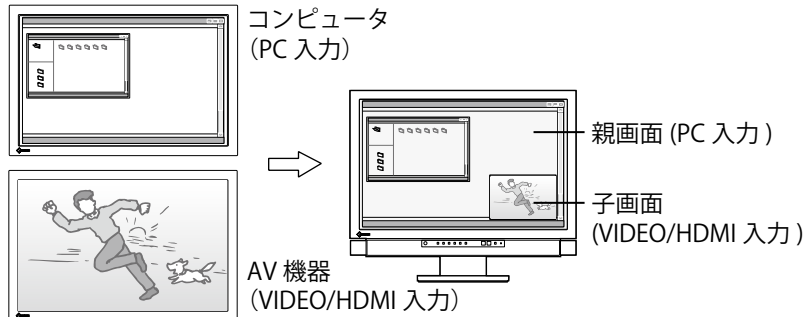
- ◀▶を押して表示されるメニューは、外部機器によって異なります。
- 外部機器のメニューが表示されたら、決定を押してリンクメニューを消してください。
(リンクメニューを消さないで、外部機器のメニューが操作できません。)
- 外部機器のメニュー表示時には、右のリモコンボタンが使えます。
(ボタンを押したときの動作は、メニューによって異なります。)





2 - 5 2画面 (PinP) 表示にする

● 2画面表示のオン/オフを切り換える



本体にコンピュータ (PC 入力) と AV 機器 (VIDEO/HDMI 入力) が接続されている場合、両方の表示画像を親画面と子画面で同時に表示することができます。



- (1) リモコンの  を押します。
 を押すたびに、オン/オフが切り換わります。
オン/オフ

● 出力音声を切り換える


2画面表示時の出力音声を切り換えることができます。(親画面/子画面)

- (1) リモコンの  を押します。
 を押すたびに、音声が切り換わります。
音声選択

● 親画面 / 子画面の入力を切り換える

親画面 / 子画面の入力を切り換えることができます。

■ 親画面の場合

- (1) リモコンの  を押します。



■ 子画面の場合

- (1) リモコンの   を押します。

● 子画面の表示位置を切り換える

子画面の表示位置を切り換えることができます。




(右上 / 右下 / 左下 / 左上)

- (1) リモコンの  を押します。
 を押すたびに、位置が変わります。
表示位置

● 子画面の表示を半透明にする [子画面半透明]

表示時に子画面を半透明にし、親画面が透けて見えるように設定できます。



設定範囲：0、1、2、3

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、 を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [子画面半透明] を選択し、 を押します。
[子画面半透明] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で設定を選択し、 を押します。
設定が完了します。


【注意点】

- VIDEO/HDMI 入力画面を親画面、PC 入力画面を子画面とすることはできません。
また、コンピュータが HDMI 入力に接続されている場合は、子画面側に表示されます。

【参考】

- 2画面表示時に  を押すと、子画面の画面サイズを切り換えることができます。
ただし、子画面に 1080i/720p/1080p の信号が表示されている場合は「16:9」に固定されます。
また、子画面に HDMI 入力からの PC 信号を表示している場合は、 での切り換えはできません。
- 2画面表示時のカラーモードは PC 入力のモード設定が適用されず。

【参考】

- 2画面表示時に、リモコンの  を押すと子画面を全画面 (1画面) で表示できます。
もう一度ボタンを押すと、元の2画面表示に戻ります。

2 - 6 画面の表示サイズを切り換える

● 自動切換の有効 / 無効を切り換える [画面サイズ自動切換]

AV 機器からの入力信号のアスペクト情報に応じて、自動で画面の表示サイズを切り換える / 切り換えしないの設定ができます。

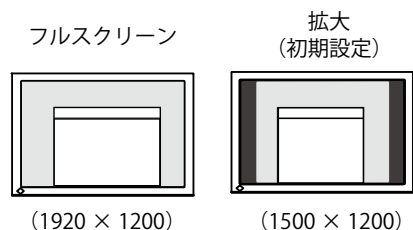
- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、**決定** を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、**決定** を押します。
- (3) [入力別詳細設定] メニューで [画面サイズ自動切換] を選択し、**決定** を押します。
[画面サイズ自動切換] 設定画面が表示されます。
- (4) ◀ または ▶ で「有効」または「無効」を選択し、**決定** を押します。
設定が完了します。

● 手動で表示サイズを切り換える

■ PC / HDMI (PC 信号) 入力時

| 設定 | 状 態 |
|---------|--|
| フルスクリーン | 画面全体に画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。 |
| 拡大 | 画面全体に画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。 |

例：1280 × 1024 を表示した場合



■ VIDEO / HDMI (ビデオ信号) 入力時

| 設定 | 状 態 | 入力信号 → 画面の見えかた (アスペクト比) |
|-------------|---|-------------------------|
| 4 : 3 | 4 : 3 の画面で表示します。画面の左右に黒帯が表示されます。16 : 9 サイズの映像は横に圧縮されます。 | (4 : 3) |
| 4 : 3 Zoom1 | 16 : 9 のレターボックスを画面全体に表示します。レターボックス以外は映像の上下が一部切れます。 | (16 : 9 レターボックス) |
| 4 : 3 Zoom2 | 14 : 9 のレターボックスを画面中央 (15.5 : 10 の画面) に表示します。画面の左右に黒帯が表示されます。レターボックス以外は映像の上下が一部切れます。 | (14 : 9 レターボックス) |

【注意点】

- [画面サイズ自動切換] は、VIDEO / HDMI (ビデオ信号) 入力でのみ有効です。

【参考】

- 初期設定は「有効」となっています。画面サイズを自動で切り換えたくない場合は、設定を「無効」にしてください。
- 画面サイズは、自動で切り換えられた後、手動で切り換えることもできます。

【参考】

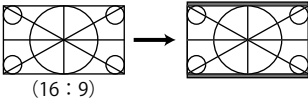
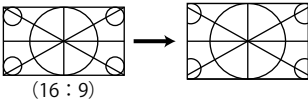
- ゲーム映像を表示している場合は、**サイズ** をご利用ください (「ゲーム画面の表示サイズを切り換える」 P15 参照)。
- 設定した解像度のままの大きさで表示したい場合は、**サイズ** を押し、画面サイズを「ノーマル」に設定してください。

【注意点】


- 1080i/720p/1080p の信号入力時は、「16 : 9」、「16 : 9 Zoom」のみ選択できます。

【参考】

- 画面の表示サイズとは別に、画面の表示率を選択することができます (P21 参照)。

| 設定 | 状態 | 入力信号 → 画面の見えかた (アスペクト比) |
|-----------|---|---|
| 16:9 | 16:9サイズの映像をすべて画面に表示します。映像の上下に黒帯が表示されます。4:3サイズの映像は横に広がります。 |  |
| 16:9 Zoom | 16:9サイズの映像を画面全体に表示します。映像の左右が一部切れます。4:3サイズの映像は横に広がります。 |  |

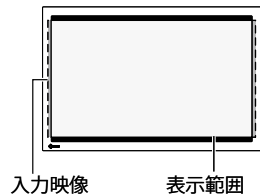
(1) リモコンの^{画面サイズ}  を押します。

^{画面サイズ}  を押すたびに、サイズが切り換わります。

● 表示率を設定する [画面表示率]

画面は通常、入力映像の上下左右の一部を切り取って表示されています(オーバーキャン)。この入力映像の表示範囲を切り換えることができます。

(例:「16:9」のとき)







■ 480i/480p/576i/576p の信号が入力されている場合

| 設定 | 状態 |
|--------|---------------------------------------|
| 標準 | 通常が表示(入力映像の上下左右の一部を切り取った状態)で画面を表示します。 |
| フル/全画面 | 入力映像のほぼすべてを画面に表示します。 |

■ 1080i/720p/1080p の信号が入力されている場合

| 設定 | 状態 |
|-----|--|
| 標準 | 通常が表示(入力映像の上下左右の一部を切り取った状態)で画面を表示します。 |
| フル | 入力映像のほぼすべてを画面に表示します。 |
| 全画面 | 16:9サイズの映像を、アスペクト比を保ったまま画面全体に表示します。映像の左右が一部切れます。 |

- 設定メニューの [本体設定] を選択し、 を押します。
- [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、 を押します。
- [入力別詳細設定] メニューで [画面表示率] を選択し、 を押します。
[画面表示率] 設定画面が表示されます。
- ◀ または ▶ で「標準」/「フル」/「全画面」を選択し、 を押します。
設定が完了します。

【注意点】

- ・ [画面表示率] は、VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力でのみ有効です。

【注意点】

- ・ 画面サイズが「16:9」の場合に「全画面」を選択すると、画面の見えかたは「16:9 Zoom」の画面サイズと同じ状態になります。

【参考】

- ・ 「フル」および「全画面」を選択すると、画面周辺部にノイズが見える場合があります。その場合には「標準」を選択してください。

第3章 調整と設定をする

3-1 画面の調整をする

PC2 入力の場合（アナログ信号入力時）

モニターの画面調整とは、使用するコンピュータに合わせ、画面のちらつきを抑えたり画像の表示位置やサイズを正しく調整するためのものです。

以下の場合には自動画面調整機能がはたらきます。

- ・モニターに初めて信号を入力した場合
- ・これまでに表示したことのない解像度や垂直周波数、水平周波数に変更した場合

自動画面調整機能実行後も、画面が正確に表示されていない場合は、快適に使用していただくために、以下の調整手順に従って画面の調整をしてください。

[調整手順]

1 自動画面調整をします。

● 画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する

[自動画面調整]

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、**決定** を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、**決定** を押します。
- (3) [入力別詳細設定] メニューで [自動画面調整] を選択し、**決定** を押します。
- (4) ◀ または ▶ で「はい」を選択し、**決定** を押します。
自動画面調整機能が働き、画面のちらつき・表示位置・サイズが正しく調整されます。

1の手順を実行しても画面が正確に表示されていない場合は以降の手順に従って調整をおこなってください。正確に表示された場合は、手順5の「色階調を自動調整する [自動レンジ調整]」にお進みください。

2 アナログ画面調整用のパターンを準備します。

「EIZO LCD ユーティリティディスク」をコンピュータにセットし、画面調整パターン集を開きます。

参考

- ・コンピュータからデジタル信号が入力されている場合は、本機の設定データに基づいて画面が正しく表示されます。画面の調整をする必要はありません。

注意点

- ・調整はモニターの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。
- ・VGA など低解像度の信号では自動画面調整機能は働きません。

注意点

- ・この機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。
- ・一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

参考

- ・「入力信号の解像度を選択してください。」というメッセージが表示された場合は、コンピュータ側で設定した解像度を選んで**決定** を押してください。

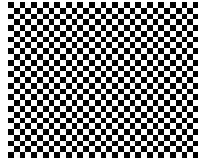
参考

- ・画面調整パターン集の開きかたおよび内容については、Readmeja.txt を参照してください。

3 アナログ画面調整用のパターンを表示して、再度自動画面調整をします。

● 画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する [自動画面調整]

(1) 画面調整パターン集のパターン1を全画面に表示します。



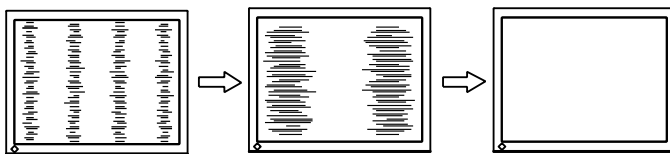
- (2) 設定メニューの[本体設定]を選択し、(決定)を押します。
- (3) [本体設定]メニューで[入力別詳細設定]を選択し、(決定)を押します。
- (4) [入力別詳細設定]メニューで[自動画面調整]を選択し、(決定)を押します。
- (5) ◀または▶で「はい」を選択し、(決定)を押します。
自動画面調整機能が働き、画面のちらつき・表示位置・サイズが正しく調整されます。

3の手順を実行しても画面が正確に表示されていない場合は以降の手順に従って調整をおこなってください。正確に表示された場合は、手順5の「色階調を自動調整する[自動レンジ調整]」にお進みください。

4 設定メニューの[入力別詳細設定]メニューで詳細な調整をします。

● 縦縞を消す [クロック]

- (1) [入力別詳細設定]メニューで[クロック]を選択し、(決定)を押します。
[クロック]調整画面が表示されます。
- (2) ◀または▶で縦縞が消えるように調整し、(決定)を押します。
調整が完了します。



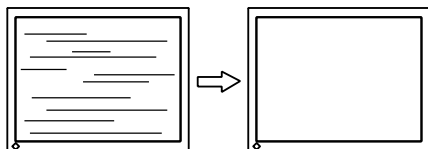
参考

- 調整が合ったポイントを見逃しやすいので、コントロールボタンはゆっくり押して調整するようにしてください。
- 調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「ちらつきやにじみをとる[フェーズ]」にすみ調整をおこなってください。

● ちらつきやにじみをとる [フェーズ]

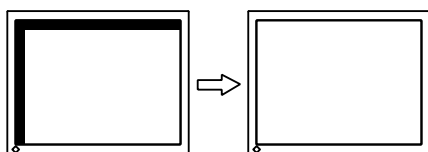
調整範囲：0～63

- (1) [入力別詳細設定] メニューで [フェーズ] を選択し、**決定** を押します。
[フェーズ] 調整画面が表示されます。
- (2) ◀または▶で最もちらつきやにじみのない画面に調整し、**決定** を押します。
調整が完了します。



● 表示位置のずれを直す [ポジション]

- (1) [入力別詳細設定] メニューで [ポジション] を選択し、**決定** を押します。
[ポジション] 調整画面が表示されます。
- (2) 画面の位置が合うように ▲/▼/◀/▶ で調整し、**決定** を押します。
調整が完了します。



5 色階調を調整します。

● 色階調を自動調整する [自動レンジ調整]

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調 (0～255) を表示できるように調整できます。

- (1) 画面調整パターン集のパターン2を全画面に表示します。



- (2) [入力別詳細設定] メニューで [自動レンジ調整] を選択し、**決定** を押します。
- (3) ◀または▶で「はい」を選択し、**決定** を押します。
出力レンジが自動的に調整されます。
- (4) パターン2を閉じます。

注意点

- お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくならないものがあります。

参考

- 調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「縦縞を消す [クロック]」に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック→フェーズ→ポジション)

参考

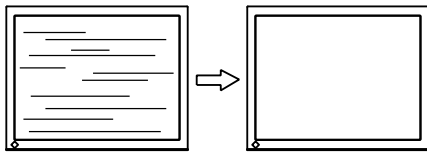
- 液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、画像の正しい表示位置は1箇所です。ポジション調整とは画像を正しい位置に移動するための調整です。

VIDEO2 入力の場合

● ちらつきやにじみをとる [フェーズ]

調整範囲：0～63

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [入力別詳細設定] メニューで [フェーズ] を選択し、(決定) を押します。
[フェーズ] 調整画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で最もちらつきやにじみのない画面に調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。



3-2 カラー調整をする

● カラーモードを選ぶ [カラーモード]

カラーモードを切り換えることにより、モニターの用途に応じた表示モードに設定できます。

カラーモードの種類

■ PC/HDMI (PC 信号) 入力時

| モード | 状態 |
|---------------------------|---------------------------------------|
| テキスト | 文書作成や表計算などの文字表示に適しています。 |
| ピクチャー | 写真やイラストなどの画像表示に適しています。 |
| ムービー | 動画の再生に適しています。 |
| ノーマル (PC) | お好みの設定にすることができます。 (すべての入力で共通の設定状態) |
| カスタム (xxx ^{※1}) | お好みの設定にすることができます。 (入力ごとに専用の設定状態) |



※1 そのとき選択している入力が表示されます。

■ VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時




| モード | 状態 |
|---------------------------|---------------------------------------|
| スタンダード | 標準的な映像表示に設定されています。 |
| シネマ | 映画などの映像に適した表示に設定されています。 |
| ダイナミック | メリハリのあるくっきりとした表示に設定されています。 |
| ノーマル | お好みの設定にすることができます。 (すべての入力で共通の設定状態) |
| カスタム (xxx ^{※1}) | お好みの設定にすることができます。 (入力ごとに専用の設定状態) |

※1 そのとき選択している入力が表示されます。

リモコンで設定する場合

- (1) リモコンの  を押します。
 を押すたびに、モードが切り換わります。

設定メニューで設定する場合

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、 を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [カラーモード] を選択し、 を押します。
[カラーモード] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀ または ▶ でモードを選択し、 を押します。
設定が完了します。

● 詳細な調整をする

カラーモードごとに独立したカラー調整の設定、保存ができます。

● 各モードの調整項目

カラーモードの種類により、調整できる機能が異なります。

■ PC/HDMI (PC 信号) 入力時 ○：調整可 —：調整不可

| 機能名 | カラーモード | | | | | |
|--------|--------------|-------|------|-----------|---------------------------|---|
| | テキスト | ピクチャー | ムービー | ノーマル (PC) | カスタム (xxx※ ¹) | |
| ブライトネス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 黒レベル | — | — | — | ○ | ○ | |
| コントラスト | — | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 色の濃さ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 色合い | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 色温度 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 詳細設定 | Auto EcoView | — | ○ | ○ | ○ | |
| | 輪郭補正 | — | ○ | ○ | ○ | |
| | コントラスト拡張 | — | ○ | ○ | ○ | |
| | ガンマ | — | — | — | ○ | ○ |
| | ゲイン | — | — | — | ○ | ○ |
| | リセット | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

■ VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時 ○：調整可 —：調整不可

| 機能名 | カラーモード | | | | | |
|--------|--------------|-----|--------|------|---------------------------|---|
| | スタンダード | シネマ | ダイナミック | ノーマル | カスタム (xxx※ ¹) | |
| ブライトネス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 黒レベル | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| コントラスト | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 色の濃さ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 色合い | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 色温度 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 詳細設定 | Auto EcoView | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 輪郭補正 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | コントラスト拡張 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | RGB バランス | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | ガンマ | — | — | — | ○ | ○ |
| | ノイズフィルタ | — | — | — | ○ | ○ |
| | I/P 変換 | — | — | — | ○ | ○ |
| | リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

※¹ そのとき選択している入力が表示されます。

■ 注意点

- 調整はモニターの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。
- アナログ信号のカラー調整をおこなうときは、最初にレンジ調整をおこなってください（「色階調を自動調整する [自動レンジ調整]」[P24](#) 参照）。
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

■ 参考

- 「K」表示は調整の目安としてご利用ください。

● ブライツネス（明るさ）を調整する [ブライツネス]

バックライト（液晶パネル背面の光源）の明るさを変化させて、画面の明るさを調整します。

調整範囲：0～100

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [ブライツネス] を選択し、(決定) を押します。
[ブライツネス] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 黒レベルを調整する [黒レベル]

映像の黒色の状態を調整します。

PC/HDMI (PC 信号) 入力では、色を構成する赤、緑、青 (RGB) 個別の調整となり、VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力では RGB 一括の調整となります。

調整範囲：0～100

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [黒レベル] を選択し、(決定) を押します。
[黒レベル] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● コントラストを調整する [コントラスト]

映像信号のレベルを変化させて、画面の明るさを調整します。

調整範囲：0～100

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [コントラスト] を選択し、(決定) を押します。
[コントラスト] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 色の濃さを調整する [色の濃さ]

色の濃さを調整します。

調整範囲：-50～50

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [色の濃さ] を選択し、(決定) を押します。
[色の濃さ] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります（「各モードの調整項目」 P27 参照）。
- PC/HDMI (PC 信号) 入力では、各色の設定をすべて 50 にすると「標準」の状態となります。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります（「各モードの調整項目」 P27 参照）。
- 50 ですべての色階調を表示します（PC 入力時のみ）。
- 画面の明るさは、はじめに、階調特性を損なうことのないブライツネスで調整することをおすすめします。
コントラスト調整は以下のような場合に使用してください。
 - ブライツネスが 100 でも画面が暗いと感じた時（コントラストを 50 以上に設定します）
 - ブライツネスが 0 でも画面が明るいと感じた時（コントラストを 50 以下に設定します）

注意点

- 本機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

● 色合いを調整する [色合い]

色合いを調整します。値を高くすると緑がかかった色になり、値を低くすると紫がかかった色になります。

調整範囲：-50～50

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [色合い] を選択し、(決定) を押します。
[色合い] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 色温度を調整する [色温度]

色温度を調整します。

通常「白」または「黒」の色合いを数値的に表現するとき用いられるもので、K: Kelvin (ケルビン) という単位で表します。

炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。また、色温度の設定値ごとにゲインのプリセット値が設定されています。

| | |
|-------|--|
| 5000K | やや赤みがかかった色です。印刷業界では一般的に5000K や 6500K が使われています。 |
| 6500K | 暖色で紙色に近い色調で、写真やビデオ画像の表示に適した色調とされています。 |
| 9300K | やや青みがかかった白色です。 |

調整範囲： オフ、4000K～9500K (500K 単位、9300K 含む)、カスタム

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [色温度] を選択し、(決定) を押します。
[色温度] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 自動明るさ調整の設定を切り換える [Auto EcoView]

モニター下部のセンサーが検知した周囲の明るさと、表示映像の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを調整します。

設定範囲： 標準、強、無効

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [Auto EcoView] を選択し、(決定) を押します。
[Auto EcoView] 設定画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で「標準」/「強」/「無効」を選択し、(決定) を押します。
設定が完了します。

【注意点】

- 本機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

【参考】

- [ゲイン] でさらに詳細な調整が可能です ([ゲイン] を調整する [ゲイン] P31 参照)。
- 「オフ」でパネル本来の色 (ゲインの値は RGB 各 100) になります。
- ゲインの値を変更すると、色温度は「オフ」になります。

【参考】

- 「カスタム」は、医療画像など、赤系の色が多い画像の表示に適した色調となっています。

【参考】

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります ([各モードの調整項目] P27 参照)。
- Auto EcoView 機能を使用する場合は、センサーをふさがないように注意してください。
- 「標準」の設定で画面が明るく感じるときに「強」にしてください。

● 映像の輪郭を補正する [輪郭補正]

輪郭の強調度合いを調整します。

調整範囲：-5～5

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [輪郭補正] を選択し、(決定) を押します。
[輪郭補正] 調整画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 自動コントラスト調整の有効 / 無効を切り換える [コントラスト拡張]

暗いシーンの時にバックライトを制御して、自動的に映像のコントラスト感を調整する / しないの切り換えができます。

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [コントラスト拡張] を選択し、(決定) を押します。
[コントラスト拡張] 設定画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で「有効」または「無効」を選択し、(決定) を押します。
設定が完了します。

● 赤・緑・青 (RGB) のバランスを微調整する [RGB バランス]

赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にします。

調整範囲：-3～3

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [RGB バランス] を選択し、(決定) を押します。
[RGB バランス] 調整画面が表示されます。
- (4) 赤、緑、青それぞれの値を ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります（「各モードの調整項目」 P27 参照）。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります（「各モードの調整項目」 P27 参照）。

注意点

- [RGB バランス] は、VIDEO/HDMI（ビデオ信号）入力時にのみ設定できます。

参考

- 設定をすべて「0」にすると、「標準」の状態となります。

● ガンマを調整する [ガンマ]

ガンマ値を調整します。モニターは入力される信号によって明るさが変化しますが、この変化率は入力信号と単純な比例関係にありません。そのため入力信号と明るさの関係が一定の関係になるよう制御をおこなうことをガンマ補正といいます。

調整範囲：1.8、2.0、2.2、2.4、2.6、2.8

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [ガンマ] を選択し、(決定) を押します。
[ガンマ] 調整画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● ゲインを調整する [ゲイン]

色を構成する赤、緑、青 (RGB) のそれぞれの明るさをゲインと呼びます。これを調整することで、「白」(各色の入力信号が最大するとき) の色調を変更することができます。

調整範囲：0～100

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [ゲイン] を選択し、(決定) を押します。
[ゲイン] 調整画面が表示されます。
- (4) 赤、緑、青それぞれの値を ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 映像のノイズを軽減する [ノイズフィルタ]

細かいノイズや MPEG 圧縮時のノイズを軽減します。

設定範囲：無効、強、弱

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [ノイズフィルタ] を選択し、(決定) を押します。
[ノイズフィルタ] 設定画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で「無効」/「強」/「弱」を選択し、(決定) を押します。
設定が完了します。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります (「各モードの調整項目」 P27 参照)。

注意点

- [ゲイン] は、PC/HDMI (PC 信号) 入力時にのみ設定できます。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります (「各モードの調整項目」 P27 参照)。
- [ゲイン] 調整画面の [リセット] を選択して (決定) を押すと、ゲインの値が初期設定 (工場出荷状態) に戻ります。

注意点

- [ノイズフィルタ] は、VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時にのみ設定できます。
- 設定によっては画面が見つらなくなる場合があります。

参考

- 選択しているカラーモードにより、機能が表示されず、調整できない場合があります (「各モードの調整項目」 P27 参照)。

● I/P 変換の処理方法を設定する [I/P 変換]

I/P（インターレース - プログレッシブ）変換の処理方法を設定します。

| 設定 | 状態 |
|-------------|---|
| 動画（2-3） | 毎秒 60 コマで記録された映像信号と映画フィルムなどの毎秒 24 コマで記録された映像信号を自動的に判別して、それぞれに適した変換処理をおこないます。ほとんどの映像信号において最適な設定です。 |
| 動画（2-3/2-2） | 「動画（2-3）」に加えて、CG やアニメーションなどの毎秒 30 コマで記録された映像信号に対しても自動判別をおこない、最適な変換処理をおこないます。 |
| 動画 | 24 コマ/30 コマに対する変換処理をおこないません。「動画（2-3）」または「動画（2-3/2-2）」で映像信号の動きが気になる場合に設定すると、症状が改善される場合があります。 |
| 静止画 | 動きの少ない映像信号でちらつきが気になるときに設定すると、症状が改善される場合があります。 |

- (1) 設定メニューの [カラー調整] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [カラー調整] メニューで [詳細設定] を選択し、(決定) を押します。
- (3) [詳細設定] メニューで [I/P 変換] を選択し、(決定) を押します。
[I/P 変換] 設定画面が表示されます。
- (4) ◀ または ▶ で設定を選択し、(決定) を押します。
設定が完了します。

注意点

- [I/P 変換] は、VIDEO/HDMI（ビデオ信号）入力時にのみ設定できます。

3 - 3 音声を調整する

ヘッドホンの音声を調整することができます。

● 左右の音量バランスを調整する [バランス]

左右の音量バランスを調整します。

調整範囲：-6～6

- (1) 設定メニューの [サウンド設定] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [サウンド設定] メニューで [バランス] を選択し、(決定) を押します。
[バランス] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

● 高音 / 低音を調整する [高音] / [低音]

高音域 / 低音域の強弱を調整します。

調整範囲：-6～6

- (1) 設定メニューの [サウンド設定] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [サウンド設定] メニューで [高音] または [低音] を選択し、(決定) を押します。
[高音] または [低音] 調整画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で調整し、(決定) を押します。
調整が完了します。

注意点

- 音声の設定によっては、音がひずむ場合があります。その際は、音量を下げてください。ひずみが解消されることがあります。

● 音声のレベルを調整する [音声レベル]

入力する音声のレベルを調整します。

外部機器の平均的な音声レベルが異なるため、入力によって音量差が生じることがあります。レベルを調整することで、音量差を軽減することができます。

調整範囲：-3 ～ 3

- (1) 音声レベルを調整したい入力に切り換えます。
- (2) 設定メニューの [本体設定] を選択し、**決定** を押します。
- (3) [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、**決定** を押します。
- (4) [入力別詳細設定] メニューで [音声レベル] を選択し、**決定** を押します。
[音声レベル] 調整画面が表示されます。
- (5) ◀または▶ で調整し、**決定** を押します。
調整が完了します。

参考

- 例えば、VIDEO1 と VIDEO2 で音量差が大きくなったときは、音量が小さいほうの [音声レベル] の設定を上げると、音量差を軽減できます。

3 - 4 省電力の設定をおこなう

● 無信号時の自動電源オフの有効 / 無効を切り換える [無信号電源オフ]

ビデオ信号の入力がない状態が 15 分続いた時に、モニターの電源を自動的にオフにする / しないの切り換えができます。

- (1) 設定メニューの [PowerManager] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [PowerManager] メニューで [無信号電源オフ] を選択し、(決定) を押します。
[無信号電源オフ] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で「有効」または「無効」を選択し、(決定) を押します。
設定が完了します。

● 無操作時の自動電源オフの有効 / 無効を切り換える [無操作電源オフ]

リモコンや本体のボタン操作がない状態が 3 時間続いた時に、モニターの電源を自動的にオフにする / しないの切り換えができます。

- (1) 設定メニューの [PowerManager] を選択し、(決定) を押します。
- (2) [PowerManager] メニューで [無操作電源オフ] を選択し、(決定) を押します。
[無操作電源オフ] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で「有効」または「無効」を選択し、(決定) を押します。
設定が完了します。

注意点

- ・主電源スイッチをオフにするか、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。

注意点

- ・[無信号電源オフ] は、VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力でのみ有効です。

参考

- ・電源が切れる 1 分前になると、「まもなく電源が切れます。」と表示されます。

注意点

- ・[無操作電源オフ] は、VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力でのみ有効です。

参考

- ・電源が切れる 1 分前になると、「まもなく電源が切れます。」と表示されます。

● モニターの省電力モードの有効 / 無効を切り換える [パワーセーブ (PC)]

コンピュータの状態と連動してモニターを省電力モードにする / しないの切り換えができます。

■ デジタル信号入力の場合

「DVI DMPM」に準拠しています。

[節電の流れ]

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に節電モードに入ります。

| コンピュータの状態 | | モニターの状態 | 電源ランプ |
|-----------|--|------------|-------|
| オン | | オペレーションモード | 青 |
| 節電モード | | 節電モード | オレンジ |

■ アナログ信号入力の場合

「VESA DPMS」に準拠しています。

[節電の流れ]


| コンピュータの状態 | | モニターの状態 | 電源ランプ |
|-----------|----------------------|------------|-------|
| オン | | オペレーションモード | 青 |
| 節電モード | スタンバイ サスペンド オフ | 節電モード | オレンジ |

- 設定メニューの [PowerManager] を選択し、**(決定)** を押します。
- [PowerManager] メニューで [パワーセーブ (PC)] を選択し、**(決定)** を押します。
[パワーセーブ (PC)] 設定画面が表示されます。
- ◀ または ▶ で「有効」または「無効」を選択し、**(決定)** を押します。
設定が完了します。

【注意点】

- [パワーセーブ (PC)] は、PC/HDMI (PC 信号) 入力でのみ有効です。
- HDMI 入力で [パワーセーブ (PC)] 機能を利用するときは、[本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [入力フォーマット] を「PC」に設定してください (P37 参照)。
- 2 画面表示時は省電力モードに移行しません。
- 「無効」に設定した場合、コンピュータの電源をオフすると、自動的にモニターの電源も切れます。
- モニターが省電力モードの場合、またはモニターの電源ボタンがオフの場合、USB ポート (アップストリームおよびダウンストリーム) に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。

【参考】

- 節電モードから復帰させるときは以下の操作をおこないます。
 - キーボードまたはマウスを操作する
 - リモコンの  以外のボタンを押す

3 - 5 EcoView Index でモニター在省電力の度合いを表示する [EcoView Index]

省電力の度合いを緑のインジケータで示します。インジケータが右方向に点灯するにつれ、省電力の度合いが高くなります。



- (1) リモコンの  を押します。
EcoView Index が表示されます。




3 - 6 モニターの電源を自動的にオフにする

モニターの電源を自動的にオフにするまでの時間を設定できます。


設定範囲：無効、30、60、90、120、150、180 分

- (1) リモコンの  を押します。
 を押すたびに、設定時間が切り換わります。



■ オフタイマーを解除する

- (1) 「無効」が表示されるまで、 を押します。

■ 残り時間を確認する

- (1) オフタイマーの設定中に、 を押します。
電源が切れるまでの時間が表示されます。





■ オフタイマー時間を延長する

- (1) 残り時間の表示中に、 を押します。
 を押すたびに、時間が延長されます。


3 - 7 HDMI 入力の信号の入力フォーマットを設定する [入力フォーマット]

HDMI 端子にコンピュータを接続して、PC 信号を入力する場合に設定します。

設定範囲：50Hz、60Hz、PC

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、 を押します。
(2) [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、 を押します。
(3) [入力別詳細設定] メニューで [入力フォーマット] を選択し、 を押します。
[入力フォーマット] 設定画面が表示されます。
(4) ◀または▶ で「PC」を選択し、 を押します。
設定が完了します。

参考

- EcoView Index は電源オン時や設定メニュー終了時などにも表示されます。
- [PowerManager] メニューの [EcoView Index] で EcoView Index 表示の有効/無効を切り換えることができます。「オフ」に設定すると、リモコンの  を押したときのみ、EcoView Index が表示されます。

参考

- 電源が切れる 1 分前になると、「まもなく電源が切れます。」と表示されます。
- 電源を切ったときにも、オフタイマーが解除されます。
- 残り時間は、秒を切り捨てた分単位で表示されます。

注意点

- [入力フォーマット] は、HDMI 入力時にのみ設定できます。
- コンピュータを起動する前に、本設定をおこなってください。コンピュータの起動後に設定を変更した場合は、コンピュータを再起動してください。

3 - 8 HDMI 入力 of 音声の入力端子を設定する [音声入力端子]




HDMI 入力で、映像信号は HDMI 端子から、音声信号は HDMI 端子以外から入力する場合に設定します。

設定範囲：HDMI、アナログ音声、PC2 音声

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、**決定** を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [入力別詳細設定] を選択し、**決定** を押します。
- (3) [入力別詳細設定] メニューで [音声入力端子] を選択し、**決定** を押します。
[音声入力端子] 設定画面が表示されます。
- (4) ◀または▶ で音声信号を入力する端子を選択し、**決定** を押します。
設定が完了します。

3 - 9 操作ボタンをロックする

設定 / 調整した状態を変更できないように、本体操作ボタンでの設定 / 調整をロックします。

- (1) リモコンの  (または本体の ) を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) 本体の  を約 5 秒押します。
モニター of 電源が入ります。
上記操作を実行することによりロック / ロック解除が切り換わります。

3 - 10 モニター情報を表示する [インフォメーション]

機種名、入力信号、解像度などを表示します。

- (1) 設定メニューの [インフォメーション] を選択し、**決定** を押します。
[インフォメーション] メニューが表示されます。

3 - 11 電源ランプの点灯 / 消灯を切り換える [電源ランプ]

画面表示時の電源ランプ (青) の点灯 / 消灯の切り換えができます。

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、**決定** を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [電源ランプ] を選択し、**決定** を押します。
[電源ランプ] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で「オン」または「オフ」を選択し、**決定** を押します。
設定が完了します。

注意点

- [音声入力端子] は、HDMI 入力時 only 設定できます。

参考

- ロックした状態でも次の操作は可能です。
 - 電源ボタンによる電源オン / オフ
 - 操作ボタンのロック / ロック解除
 - EIZO ロゴ of 表示 / 非表示 (P39 参照)

参考




- 工場での検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

3 - 12 表示言語を設定する [言語]

設定メニューやメッセージの表示言語が選択できます。




選択できる言語

英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / スウェーデン語 / 日本語 / 中国語 (簡体) / 中国語 (繁体)

- (1) 設定メニューの [本体設定] を選択し、 を押します。
- (2) [本体設定] メニューで [言語選択] を選択し、 を押します。
[言語選択] 設定画面が表示されます。
- (3) ◀または▶ で言語を選択し、 を押します。
設定が完了します。



3 - 13 EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り換える

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り換えができます。

- (1) リモコンの  (または本体の ) を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) 本体の  を約 3 秒押します。
モニターの電源が入ります。
上記操作を実行することに表示 / 非表示が切り換わります。

3 - 14 表示されているメニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す [リセット]

そのときに表示されている設定メニューの設定内容を、初期状態 (工場出荷状態) に戻すことができます。

- (1) 各メニューの [リセット] を選択し、 を押します。
- (2) ◀または▶ で「はい」を選択し、 を押します。
同じメニュー内の設定 / 調整項目が初期状態になります。

注意点

- リセット実行後は、リセット前の状態に戻すことはできません。
- すべての設定内容を一度にリセットすることはできません。

第4章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。




- 画面が表示されない場合 → 【PC/HDMI (PC 信号) 入力時】項目 1
【VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時】項目 1
- 画面に関する症状 → 【共通】項目 1～6
【PC/HDMI (PC 信号) 入力時】項目 2～6
【VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時】項目 2～7
- その他の症状 → 【共通】項目 7～12
【PC/HDMI (PC 信号) 入力時】項目 7
【VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時】項目 8
- USB に関する症状 → 【PC/HDMI (PC 信号) 入力時】項目 8
- HDMI CEC 機能に関する症状 → 【VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時】項目 9


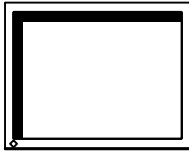
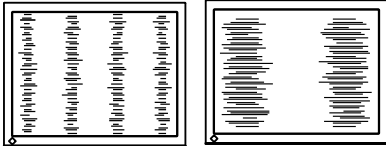

【共通】

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|------------------------------------|--|
| 1. 画面が明るすぎる / 暗すぎる | <ul style="list-style-type: none">• [カラー調整] メニューの [ブライツネス]、[コントラスト] を調整してみてください。(LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。)• [カラー調整] - [詳細設定] メニューの [Auto EcoView] を「標準」または「強」にしてみてください (P29参照)。周囲の明るさと表示映像の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを調整します。 |
| 2. 残像があらわれる | <ul style="list-style-type: none">• 長時間同じ画像を表示する場合は、スクリーンセーバーを設定したり、PowerManager 設定やオフタイマーを活用してください。• この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 |
| 3. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る | <ul style="list-style-type: none">• これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。 |
| 4. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない | <ul style="list-style-type: none">• 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。 |
| 5. 画面にノイズがあらわれる | <ul style="list-style-type: none">• [コントラスト拡張]、[輪郭補正] 機能を利用している場合、表示パターンによっては画面の階調異常やノイズなど、正常な画面が表示されないことがあります。 |

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|----------------------|---|
| 6. 文字に色がつく | <ul style="list-style-type: none"> ・ [輪郭補正] が強くかかっていると文字に色がつく場合があります。 |
| 7. 音が出ない / 音量が調節できない | <ul style="list-style-type: none"> ・ 音声ケーブルは正しく接続されていますか。 ・ 音量を確認してみてください。 |
| 8. 接続機器によって音量に差がある | <ul style="list-style-type: none"> ・ [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [音声レベル] で接続機器間の音量差を軽減してみてください。(P34 参照) |
| 9. 突然電源が切れた | <ul style="list-style-type: none"> ・ オフタイマー機能を使っていませんか。オフタイマーの設定を確認してみてください。(P37 参照) ・ [PowerManager] メニューの電源オフ機能を設定していませんか？各設定を確認してみてください。(P35 参照) |
| 10. 選択できないメニュー項目がある | <ul style="list-style-type: none"> ・ 設定できるメニューの項目は入力ごとに異なります。設定メニュー項目一覧を確認してみてください。(「設定メニュー項目一覧」 P48 参照) |
| 11. 本体の操作ボタンが効かない | <ul style="list-style-type: none"> ・ 操作ボタンのロックが機能していないか確認してみてください (P38 参照)。 |
| 12. リモコンが効かない | <ul style="list-style-type: none"> ・ リモコン受光部に向けていますか。 ・ リモコン受光部との間に障害物はありませんか。 ・ 乾電池が消耗していませんか。 ・ 乾電池を入れる方向を間違っていないか。 |



【PC/HDMI (PC 信号) 入力時】



| 症 状 | 原因と対処方法 |
|--|---|
| 1. 画面が表示されない <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源ランプが点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源コードは正しく差し込まれていますか。主電源スイッチをオフし、数分後にもう一度オンしてみてください。 ・ 主電源スイッチをオンにしてください。 ・ リモコンの  を押すか、または本体操作ボタンの  を押してみてください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源ランプが点灯：橙色 | <ul style="list-style-type: none"> ・ リモコンのいずれかのボタン ( を除く) を押してみてください。 ・ マウス、キーボードを操作してみてください。 ・ コンピュータの電源は入っていますか。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源ランプが点灯：青色 | <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータは正しく接続されていますか。 ・ [ブライトネス]、[コントラスト]、[ゲイン] の各調整値を上げてみてください。(P28、31 参照) |

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 以下のようなメッセージが表示される例：  | <ul style="list-style-type: none"> 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(現在の入力信号は、[インフォメーション]メニューで確認できます。範囲外の周波数はマゼンダ色で表示されます。) コンピュータの設定が本機で表示できる解像度、垂直周波数になっていますか。(P46、47 参照) コンピュータを再起動してみてください。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくは、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 |
| <p>2. 自動画面調整が動作しない</p> | <ul style="list-style-type: none"> 自動画面調整機能はデジタル信号入力時には動作しません。 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。 |
| <p>3. 画像がずれている</p>  | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [ポジション] で調整してみてください。(P24 参照) グラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。 |
| <p>4. 画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている</p>  | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [クロック] で調整してみてください。(P23 参照) 解像度を 1920 × 1200 に設定しているときは、入力している信号によって [クロック] を調整しても症状が改善しないことがあります。その際には解像度を 1600 × 1200、1920 × 1080 などに変更してみてください。 |
| <p>5. 画面全体がちらつく、にじむように見える</p>  | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [フェーズ] で調整してみてください。(P24 参照) |
| <p>6. 画面にノイズがあらわれる</p> | <ul style="list-style-type: none"> アナログ信号の場合、[本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [信号フィルタ] で設定を切り換えてみてください。入力している信号によっては、症状が改善されない場合があります。その場合には、デジタル信号入力での使用をおすすめします。 HDCP 方式の信号を入力した場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。 |
| <p>7. モニターが省電力モードに移行しない (HDMI (PC 信号) 入力時)</p> | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [入力フォーマット] で、設定が「PC」になっているか確認してください。(P37 参照) |

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|----------------------|--|
| 8. 接続した USB 機器が動作しない | <ul style="list-style-type: none"> • USB ケーブルは正しく接続されていますか。 • [本体設定] メニューの [USB 切換] の設定を確認してください。(P14 参照) <ul style="list-style-type: none"> - PC 入力に接続しているコンピュータで動作しない場合「自動」またはコンピュータと USB 接続しているポート (「PC1」または「PC2」) に設定されていますか。 - HDMI 入力に接続しているコンピュータで動作しない場合コンピュータと USB 接続しているポート (「PC1」または「PC2」) に設定されていますか。 • 別の USB ポート (ダウンストリーム) に差し換えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。) • コンピュータを再起動してみてください。 • 直接コンピュータと周辺機器を接続してみて、各機器が正しく動作した場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。 • ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。(各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。) • Windows をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。) |









【VIDEO/HDMI (ビデオ信号) 入力時】

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|--|---|
| 1. 画面が表示されない <ul style="list-style-type: none"> • 電源ランプが点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードは正しく差し込まれていますか。主電源スイッチをオフし、数分後にもう一度オンしてみてください。 • 主電源スイッチをオンにしてください。 • リモコンの  を押すか、または本体操作ボタンの  を押してみてください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 電源ランプが点灯：青色 | <ul style="list-style-type: none"> • 機器は正しく接続されていますか。 • 接続した機器の電源は入っていますか。 • [ブライトネス]、[コントラスト] の各調整値を上げてみてください。(P28 参照) • [インフォメーション] メニューの「入力信号」を確認してみてください。「信号エラー」と表示されている場合は、機器から入力されている信号が本機の仕様に対応していません。接続している機器の取扱説明書を参照し、信号の仕様を確認してください。 |
| 2. ビデオ機器を接続した場合に、早送り / 早戻しをすると映像が乱れる | <ul style="list-style-type: none"> • 本機の機構上、多少乱れが出ることがあります。故障ではありません。 |
| 3. 画面に色にじみや色縞、点状のノイズが見える (VIDEO1 (映像信号) 入力時) | <ul style="list-style-type: none"> • 映像信号の入力フォーマットが NTSC および PAL の場合は、[本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [3D YC 分離] で、設定が「有効」になっているか確認してください。 接続機器によっては、設定を「無効」にすると症状が解消することがあります。 ([3D YC 分離] 設定は、NTSC および PAL フォーマット時にのみ有効です。) |
| 4. 画面の表示がおかしい (VIDEO1 入力時) | <ul style="list-style-type: none"> • [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [カラーシステム] で入力信号のフォーマットを変更してみてください。(通常は「自動」を選択してください。) |

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|--|---|
| 5. 画面全体がちらつく、にじむように見える (VIDEO2 入力時)  | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定] - [入力別詳細設定] メニューの [フェーズ] で調整してみてください。(P25 参照) |
| 6. 画面の色がおかしい (HDMI (ビデオ信号) 入力時) | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定]-[入力別詳細設定]メニューの[カラースペース]で映像信号のカラースペース(色空間)を変更してみてください。(通常は「自動」を選択してください。) |
| 7. 画面が点滅する (HDMI (ビデオ信号) 入力時) | <ul style="list-style-type: none"> HDMI ケーブルのカテゴリにより伝送できる信号が異なります。ケーブルが High Speed に対応しているか確認してください。 |
| 8. 音が出ない / 音量が調節できない (HDMI (ビデオ信号) 入力時) <ul style="list-style-type: none"> 以下のようなメッセージが表示される  | <ul style="list-style-type: none"> 接続した機器の対応フォーマットを確認してみてください。本機の音声入力のフォーマットについては P47 を参照ください。 |
| 9. 接続した機器が正しく認識されない (HDMI CEC 機能使用時) <ul style="list-style-type: none"> [機器一覧] に機器が表示されない 接続機器の入力が違う 「Error」と表示される | <ul style="list-style-type: none"> 接続した機器は HDMI CEC に対応していますか。 HDMI セレクタなどを介して、複数の機器を接続していませんか。本機は、HDMI セレクタを介しての接続には対応していません。 接続状態を変更していませんか。接続機器を追加したり、接続している入力を変更した場合は、機器の接続状態を変更する必要があります。接続機器の電源を入れた状態で、リンクメニューを表示し [機器一覧] 画面で [機器を探す] を選択してください。(P17 参照) (「しばらくお待ちください。」というメッセージが表示されている間は本機および接続機器の電源を切らないでください。) |

● メッセージ一覧

画面に表示される主なメッセージを説明します。

| メッセージ | 内 容 |
|--|---|
| 「まもなく電源が切れます。」 | <ul style="list-style-type: none"> [無信号電源オフ] / [無操作電源オフ] / オフタイマー設定時、電源が切れる 1 分前に表示されます。 |
| 「この操作はできません。」 | <ul style="list-style-type: none"> 本機に信号が入力されていないときや仕様範囲外の信号が入力されているときに、リモコンの 、、 を押した場合に表示されます。 2 画面表示中に、リモコンの  を押した場合に表示されます。 2 画面表示中に、リモコンの  を押した場合に表示されます。 2 画面表示中、子画面が HDMI 入力からの PC 信号を表示しているときに、リモコンの  を押した場合に表示されます。 PC/HDMI 入力で 1080p@24Hz/25Hz/30Hz の信号が入力されているときに、リモコンの  を押した場合に表示されます。 |
| 「ScreenManager® の [HDMI CEC 機能] を [有効] にしてください。」 | <ul style="list-style-type: none"> [本体設定] - [HDMI CEC設定] メニューの [HDMI CEC 機能] が「無効」になっているときに、リモコンの  を押した場合に表示されます。 |

第5章 ご参考に

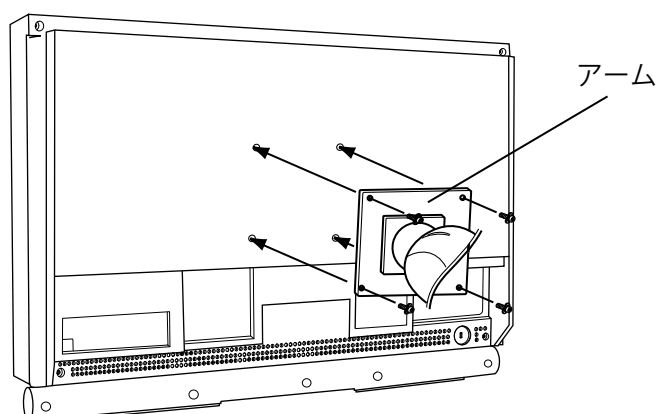
5-1 アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。

1 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

2 スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ4箇所を取り外します。

3 モニターをアーム（またはスタンド）に取り付けます。
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。



注意点

- アームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA規格準拠のものをお選びください。
 - 取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm
 - プレート部の厚み：2.6mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- 取付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合、取付けには本機に付属のM4 × 12mmネジをご使用ください。
- アームまたはスタンドを使用する場合は、以下の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 上45° 下45°
- モニターを縦方向に回転させないでください。
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

5 - 2 仕様

| | | | | | |
|-------|-------------|---|--|--|----------------------|
| パネル | 液晶パネル | | 61cm (24.1) 型カラー TFT、アンチグレア 視野角：上下 178°、左右 178° CR ≥ 10 | | |
| | ドットピッチ | | 0.270mm | | |
| | 解像度 | | 1920 ドット × 1200 ライン | | |
| | 最大表示色 | | 約 1677 万色：8bit 対応（10 億 6433 万色中 /10bit-LUT） | | |
| | 表示サイズ | | 518.4mm（水平） × 324.0mm（垂直） | | |
| 電源 | | | AC100V ± 10%、50/60Hz、1.1A | | |
| 消費電力 | 画面表示時 | | 105W 以下（USB 機器接続時） 100W 以下（USB 機器未接続時） | | |
| | 省電力モード時 | | 1.3W 以下（入力未信号時、USB 機器未接続時） | | |
| | 電源ボタンオフ時 | | 1W 以下（USB 機器未接続時） | | |
| | 主電源スイッチオフ時 | | 0W | | |
| PC 入力 | (PC1) | 映像 | 入力端子 | DVI-D（HDCP 対応） × 1 | |
| | | | 水平走査周波数 | 31.5 ~ 76kHz：各プリセット信号 ± 1kHz | |
| | | | 垂直走査周波数 | 59 ~ 61Hz：各プリセット信号 ± 1Hz - VGA TEXT 時は 69 ~ 71Hz - 720p/1080p@50Hz ※1 時は 49 ~ 51Hz - 1080p@24Hz ※1 時は 23.5 ~ 24.5Hz - 1080p@25Hz ※1 時は 24.5 ~ 25.5Hz - 1080p@30Hz ※1 時は 29 ~ 31Hz - 1080p@48Hz ※1 時は 47 ~ 49Hz | |
| | | | ドットクロック(最大) | 162MHz | |
| | | | 信号伝送方式 | TMDS（Single Link） | |
| | | | 音声 | 入力端子 | Φ 3.5 ステレオミニジャック × 1 |
| | | | (PC2) | 映像 | 入力端子 |
| | 水平走査周波数 | 31.5 ~ 80kHz：各プリセット信号 ± 1kHz | | | |
| | 垂直走査周波数 | 55 ~ 76Hz：各プリセット信号 ± 1Hz - 720p/1080p@50Hz ※1 時は 49 ~ 51Hz | | | |
| | ドットクロック(最大) | 162MHz | | | |
| | 入力同期信号 | セパレート、TTL、正 / 負極性 | | | |
| | 入力映像信号 | アナログ、正極性（0.7Vp-p/75 Ω） | | | |
| | 信号メモリー | 50 種（プリセット 37 種） | | | |
| | プラグ&プレイ機能 | VESA DDC 2B | | | |
| | 音声 | 入力端子 | | | Φ 3.5 ステレオミニジャック × 1 |

| | | | | |
|-----------|-------------------|---|--------------------|--|
| VIDEO 入力 | (VIDEO1) | 映像 | 入力端子 | <ul style="list-style-type: none"> ・S映像 DIN ミニ4ピン×1 ・映像 ピンジャック×1 |
| | | | 対応フォーマット | NTSC、PAL、PAL-60 |
| | | | 信号入力レベル | <ul style="list-style-type: none"> ・S映像 Y:1.0Vp-p/75Ω、C:NTSC 0.28Vp-p/75Ω PAL 0.30Vp-p/75Ω ・映像 Y:1.0Vp-p/75Ω |
| | (VIDEO2) | 映像 | 入力端子 | ピンジャック×1 |
| | | | 対応フォーマット | <ul style="list-style-type: none"> - 525i (480i) /525p (480p) : 60Hz - 625i (576i) /625p (576p) : 50Hz - 1125i (1080i) /750p (720p) : 50Hz/60Hz - 1125p (1080p) : 24Hz/50Hz/60Hz |
| | | | 信号入力レベル | Y:1.0Vp-p/75Ω、Cb,Cr:0.7Vp-p/75Ω |
| 音声 | | 入力端子 | ピンジャック×1 | |
| HDMI 入力※2 | (HDMI1/ HDMI2) | 映像 / 音声 | 入力端子 | HDMI TypeA × 2 |
| | | | 対応フォーマット | <ul style="list-style-type: none"> ・PC 信号 <ul style="list-style-type: none"> - 水平走査周波数 / 垂直走査周波数: PC1 同様 - ドットクロック(最大): PC1 同様 ・ビデオ信号 <ul style="list-style-type: none"> - 525i (480i) /525p (480p) : 60Hz - 625i (576i) /625p (576p) : 50Hz - 1125i (1080i) /750p (720p) : 50Hz/60Hz - 1125p (1080p) : 24Hz/25Hz/30Hz/50Hz/60Hz ・音声信号 <ul style="list-style-type: none"> - 2ch リニア PCM (32kHz/44.1kHz/48kHz) |
| | 音声※3 | 入力端子 | Φ 3.5 ステレオミニジャック×1 | |
| 音声出力 | ラインアウト端子 | Φ 3.5 ステレオミニジャック×1 | | |
| | ヘッドホン出力端子 | Φ 3.5 ステレオミニジャック×1 | | |
| 寸法 | 本体 | 566mm (幅) × 444 ~ 480mm (高さ) × 230mm (奥行き) | | |
| | 本体 (スタンドなし) | 566mm (幅) × 416mm (高さ) × 92.3mm (奥行き) | | |
| 質量 | 本体 | 約 10.5kg | | |
| | 本体 (スタンドなし) | 約 8.1kg | | |
| 可動範囲 | | チルト角度: 上 35° 下 5°、スイーベル角度: 右 172° 左 172°、昇降: 24mm | | |
| 環境条件 | 温度 | 動作温度範囲: 0°C ~ 35°C 輸送および保存温度範囲: -20°C ~ 60°C | | |
| | 湿度 | 動作湿度範囲: 20% ~ 80% R.H. (非結露状態) 輸送および保存湿度範囲: 10% ~ 80% R.H. (非結露状態) | | |
| | 気圧 | 動作気圧範囲: 700hPa. ~ 1060hPa. 輸送および保存気圧範囲: 200hPa. ~ 1060hPa. | | |
| USB | 規格 | USB Specification Revision 2.0 準拠 | | |
| | ポート | アップストリーム×2、ダウンストリーム×2 | | |
| | 供給電源 | ダウンストリーム: 最大 500mA/1 ポート | | |

※1 マイクロソフト社製 Xbox 360 など、一部の AV 機器用途

※2 本機はカラースペース (色空間) の xvYCC 規格には対応していません。

※3 音声信号を HDMI 端子以外から入力する場合に使用します。

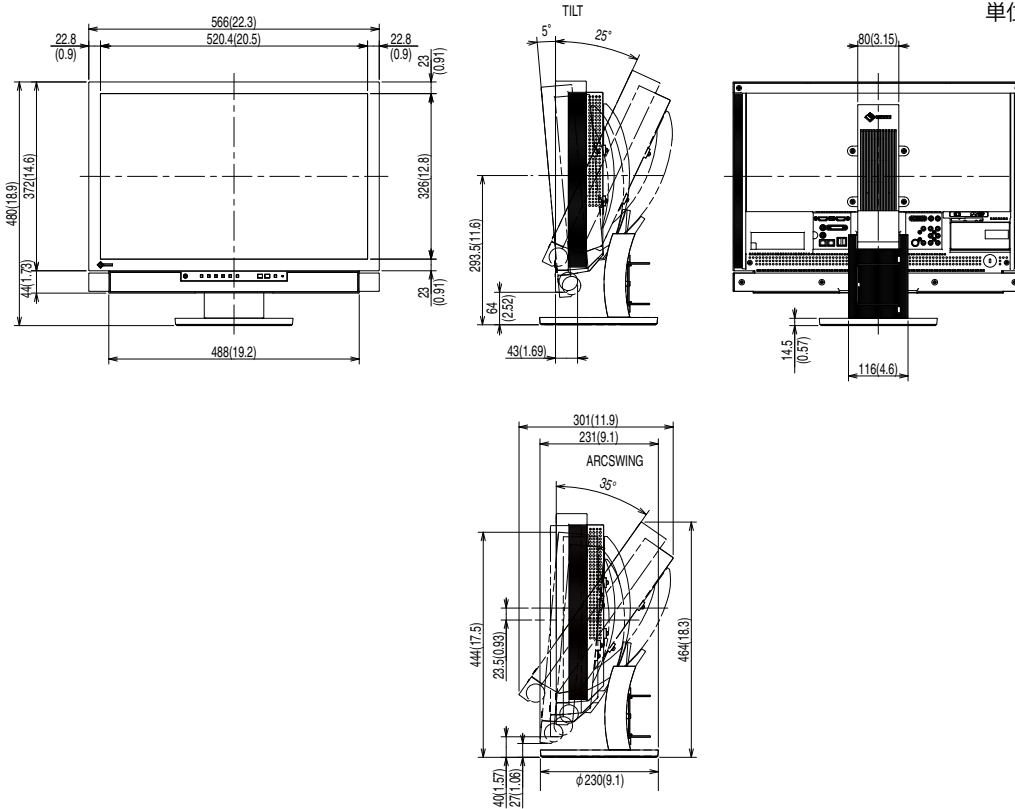
設定メニュー項目一覧

| 項目 | | PC1 | PC2 | HDMI1/2 (PC 信号 入力時) | VIDEO1 | VIDEO2 | HDMI1/2 (ビデオ信号 入力時) | 2 画面 表示時 | |
|--------------|------------------|--------------|-----|---------------------------|--------|--------|---------------------------|-------------|-----|
| カラー調整 | カラーモード | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | ブライツネス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 黒レベル (R)/(G)/(B) | ○ | ○ | ○ | — | — | — | ○ | |
| | 黒レベル | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — | |
| | コントラスト | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 色の濃さ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 色合い | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 色温度 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 詳細設定 | Auto EcoView | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 輪郭補正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | コントラスト拡張 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | RGB バランス | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | | ガンマ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ゲイン | ○ | ○ | ○ | — | — | — | ○ |
| | | ノイズフィルタ | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — |
| I/P 変換 | | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — | |
| リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| サウンド設定 | バランス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 高音 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 低音 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| PowerManager | 無信号電源オフ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 無操作電源オフ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | パワーセーブ (PC) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | EcoView Index | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 本体設定 | 言語選択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | USB 切替 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 電源ランプ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 子画面半透明 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | リアルイメージ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | HDMI CEC 設定 | HDMI CEC 機能 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 電源オン連動 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 電源オフ連動 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 入力別 詳細設定 | 自動画面調整 | — | ○ | — | — | — | — | △※1 |
| | | 自動レンジ調整 | — | ○ | — | — | — | — | △※1 |
| | | クロック | — | ○ | — | — | — | — | △※1 |
| | | フェーズ | — | ○ | — | — | ○ | — | △※1 |
| | | ポジション | — | ○ | — | — | — | — | △※1 |
| | | 信号フィルタ | — | ○ | — | — | — | — | △※1 |
| | | 入力フォーマット | — | — | ○ | — | — | ○ | — |
| | | 画面サイズ自動切替 | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | | 画面表示率 | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | | 3D YC 分離 | — | — | — | ○ | — | — | — |
| | | カラーシステム | — | — | — | ○ | — | — | — |
| | | カラースペース | — | — | ○ | — | — | ○ | — |
| | | 音声入力端子 | — | — | ○ | — | — | ○ | — |
| | | 音声レベル | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| リセット | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| インフォメーション | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |

※1 2 画面表示時に親画面が PC2 の場合のみ

外観寸法

単位:mm (インチ)



別売オプション品

| | |
|-----------|----------------------|
| クリーニングキット | EIZO 「ScreenCleaner」 |
|-----------|----------------------|

オプション品に関する最新情報は、当社のホームページをご覧ください。

<http://www.radiforce.com>

5 - 3 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:ケルビン (Kelvin) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K：やや赤みがかかった白色

6500K：暖色で紙色に近い白色

9300K：やや青みがかかった白色

カラーシステム

ビデオ信号の信号方式のことです。本機は、NTSC、PAL、PAL-60 に対応しています。

カラースペース

色を規定し、表現するための方法。輝度 (Y) と赤の色差 (U)、青の色差 (V) により表現する YUV、赤 (R)、緑 (G)、青 (B) の3色の階調により表現する RGB などがあります。

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機種の場合は横 1920 個、縦 1200 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため 1920 × 1200 の解像度であれば、画像は画面いっぱい (1 対 1) に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスボードのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルターに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

コントラスト拡張

映像に合わせてバックライトの明るさとゲインレベルを制御するとともに、ガンマ値を補正し、コントラスト感のある画像を実現する機能です。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをおすすめします。

輪郭補正

画像を構成するピクセル間の色の差を強調することにより、画像の輪郭を強調するとともに質感・素材感を向上させる機能です。逆に輪郭をぼかして画像をなめらかに見せることもできます。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル/アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの省電力機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON (オペレーションモード) と Active Off (節電モード) が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Contents Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。

DVI 端子を経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。

出力側と入力側の双方の機器が HDCP 対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

HDMI (High-Definition Multimedia Interface)

HDMI とは、コンピュータとモニターを接続するときのインターフェース規格のひとつである「DVI」をベースにして、家電や AV 機器向けに発展させたデジタルインターフェース規格です。映像や音声、制御信号を圧縮することなく、1本のケーブルで送受信することができます。なお、本機は入力にのみ対応しています。

HDMI CEC (Consumer Electronics Control)

CEC とは、HDMI で規定されている機器間制御に関する規格です。CEC に対応した機器を HDMI ケーブルで接続すると、機器間の連動操作が可能になります。

I/P (Interlace Progressive) 変換

画面の走査処理を I (インターレース) から P (プログレッシブ=ノンインターレース) に変換する技術です。DVD などデジタル処理されたビデオ信号で、ちらつきを軽減するなど、より高品質な画面を表示するために用いられます。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPMS (Video Electronics Standards Association - Display Power Management Signaling)

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ (グラフィックスボード) 側からの信号の標準化をおこなっています。DPMS はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

5 - 4 プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです（アナログ信号のみ）。

| 表示モード | ドット クロック | | 周波数 | | 極 性 |
|-----------------------------|-------------|----|----------|---------|-----|
| | | | 水平 : kHz | 垂直 : Hz | |
| NEC PC-9821 640 × 400@70Hz | 25.2MHz | 水平 | 31.48 | 負 | |
| | | 垂直 | 70.10 | 負 | |
| VGA 640 × 480@60Hz | 25.2MHz | 水平 | 31.47 | 負 | |
| | | 垂直 | 59.94 | 負 | |
| VGA 720 × 400@70Hz | 28.3MHz | 水平 | 31.47 | 負 | |
| | | 垂直 | 70.09 | 正 | |
| Macintosh 640 × 480@67Hz | 30.2MHz | 水平 | 35.00 | 負 | |
| | | 垂直 | 66.67 | 負 | |
| Macintosh 832 × 624@75Hz | 57.3MHz | 水平 | 49.72 | 負 | |
| | | 垂直 | 74.55 | 負 | |
| Macintosh 1152 × 870@75Hz | 100.0MHz | 水平 | 68.68 | 負 | |
| | | 垂直 | 75.06 | 負 | |
| Macintosh 1280 × 960@75Hz | 126.2MHz | 水平 | 74.76 | 正 | |
| | | 垂直 | 74.76 | 正 | |
| VESA 640 × 480@73Hz | 31.5MHz | 水平 | 37.86 | 負 | |
| | | 垂直 | 72.81 | 負 | |
| VESA 640 × 480@75Hz | 31.5MHz | 水平 | 37.50 | 負 | |
| | | 垂直 | 75.00 | 負 | |
| VESA 720 × 480@60Hz | 28.3MHz | 水平 | 31.47 | 負 | |
| | | 垂直 | 59.94 | 負 | |
| VESA 800 × 600@56Hz | 36.0MHz | 水平 | 35.16 | 正 | |
| | | 垂直 | 56.25 | 正 | |
| VESA 800 × 600@60Hz | 40.0MHz | 水平 | 37.88 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.32 | 正 | |
| VESA 800 × 600@72Hz | 50.0MHz | 水平 | 48.08 | 正 | |
| | | 垂直 | 72.19 | 正 | |
| VESA 800 × 600@75Hz | 49.5MHz | 水平 | 46.88 | 正 | |
| | | 垂直 | 75.00 | 正 | |
| VESA 848 × 480@60Hz | 33.8MHz | 水平 | 31.02 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.00 | 正 | |
| VESA 1024 × 768@60Hz | 65.0MHz | 水平 | 48.36 | 負 | |
| | | 垂直 | 60.00 | 負 | |
| VESA 1024 × 768@70Hz | 75.0MHz | 水平 | 56.48 | 負 | |
| | | 垂直 | 70.07 | 負 | |
| VESA 1024 × 768@75Hz | 78.8MHz | 水平 | 60.02 | 正 | |
| | | 垂直 | 75.03 | 正 | |
| VESA 1152 × 864@75Hz | 108.0MHz | 水平 | 67.50 | 正 | |
| | | 垂直 | 75.00 | 正 | |
| VESA CVT 1280 × 768@60Hz | 79.5MHz | 水平 | 47.78 | 負 | |
| | | 垂直 | 59.87 | 正 | |
| VESA CVT 1280 × 768@75Hz | 102.3MHz | 水平 | 60.29 | 負 | |
| | | 垂直 | 74.89 | 正 | |
| VESA CVT RB 1280 × 768@60Hz | 68.3MHz | 水平 | 47.40 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.00 | 負 | |
| VESA 1280 × 960@60Hz | 108.0MHz | 水平 | 60.00 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.00 | 正 | |
| VESA 1280 × 1024@60Hz | 108.0MHz | 水平 | 63.98 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.02 | 正 | |
| VESA 1280 × 1024@75Hz | 135.0MHz | 水平 | 79.98 | 正 | |
| | | 垂直 | 75.03 | 正 | |
| VESA 1360 × 768@60Hz | 85.5MHz | 水平 | 47.71 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.02 | 正 | |
| VESA 1600 × 1200@60Hz | 162.0MHz | 水平 | 75.00 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.00 | 正 | |

注意点

- 接続されるコンピュータの種類により表示位置などがずれ、設定メニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- 一覧表に記載されている以外の信号を入力した場合は、設定メニューで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- インターレースの信号は、設定メニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

| 表示モード | ドット クロック | | 周波数 | | 極 性 |
|----------------------------------|-------------|----|----------|---------|-----|
| | | | 水平 : kHz | 垂直 : Hz | |
| VESA CVT 1680 × 1050@60Hz | 146.3MHz | 水平 | 65.29 | 負 | |
| | | 垂直 | 59.95 | 正 | |
| VESA CVT RB 1680 × 1050 @60Hz | 119.0MHz | 水平 | 64.67 | 正 | |
| | | 垂直 | 59.88 | 負 | |
| VESA CVT RB 1920 × 1200@60Hz | 154.0MHz | 水平 | 74.04 | 正 | |
| | | 垂直 | 59.95 | 負 | |
| 720p@50Hz 1280 × 720p | 74.3MHz | 水平 | 37.50 | 正 | |
| | | 垂直 | 50.00 | 正 | |
| 720p@60Hz 1280 × 720p | 74.3MHz | 水平 | 45.00 | 正 | |
| | | 垂直 | 59.94 | 正 | |
| 1080p@50Hz 1920 × 1080p | 148.5MHz | 水平 | 56.25 | 正 | |
| | | 垂直 | 50.00 | 正 | |
| 1080p@60Hz 1920 × 1080p | 148.5MHz | 水平 | 67.50 | 正 | |
| | | 垂直 | 59.94 | 正 | |
| VESA CVT RB 1280 × 720@60Hz | 64.0MHz | 水平 | 44.44 | 正 | |
| | | 垂直 | 59.98 | 負 | |
| VESA CVT 1280 × 720 @60Hz | 74.5MHz | 水平 | 44.77 | 負 | |
| | | 垂直 | 59.86 | 正 | |
| VESA CVT RB 1920 × 1080@60Hz | 138.5MHz | 水平 | 66.59 | 正 | |
| | | 垂直 | 59.93 | 負 | |

第6章 アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポートの拠点一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード / OS・システムのバージョン / 表示解像度など）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に適合した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収・リサイクルシステムについて

- 本製品は業務用途を意図した製品です。
- 本製品で使用后廃棄される場合は、お客様の費用負担で回収・リサイクルいたします。詳細については、下記までお問い合わせください。
- * なお、詳しい情報については、当社のホームページもあわせてご覧ください。(http://www.eizo.co.jp)

[エイゾーサポートネットワーク株式会社]

| 電話での問合せ受付 | FAX での問合せ受付 |
|--|---------------------------------------|
| 076-274-7369 (専用) | 076-274-2416 |
| 月曜日～金曜日 (祝日及び当社休日を除く) 9:30～17:30 | 24時間受付 但し、回答は営業時間帯 (電話受付時間帯と同じ) |



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.radiforce.com>

初版 2009年7月

03V22874A2
(U.M-ES240W)